

1943 1944 1945 1946

1951 1952 1953 1954

1959 1960 1961 1962

1967 1968 1969 1970

1975 1976 1977 1978

1983 1984 1985 1986

1991 1992 1993 1994

1999 2000 2001 2002

2007 2008 2009 2010

1947 1948 1949 1950  
1955 1956 1957 1958  
1963 1964 1965 1966  
1971 1973 1974  
1979 1981 1982  
1987 1988 1989 1990  
1995 1996 1997 1998  
2003 2004 2005 2006  
2011 2012 2013



資料編

# 歴代社長



初代社長  
青葉 延太郎

昭和18年11月  
}  
昭和29年11月



第2代社長  
鈴木 俊雄

昭和29年11月  
}  
昭和41年11月



第3代社長  
平野 富士雄

昭和41年11月  
}  
昭和51年6月

# 現役員



監査役  
鈴木 敏弘

監査役  
渥美 利之

監査役  
岡野 伸保

常勤監査役  
河島 宗久

取締役  
加茂 敬夫

常務取締役  
堀田 隆壽

専務取締役  
山口 宏規

取締役会長  
竹内 善三郎



第4代社長  
青葉 貞雄  
昭和51年6月  
}  
昭和61年6月



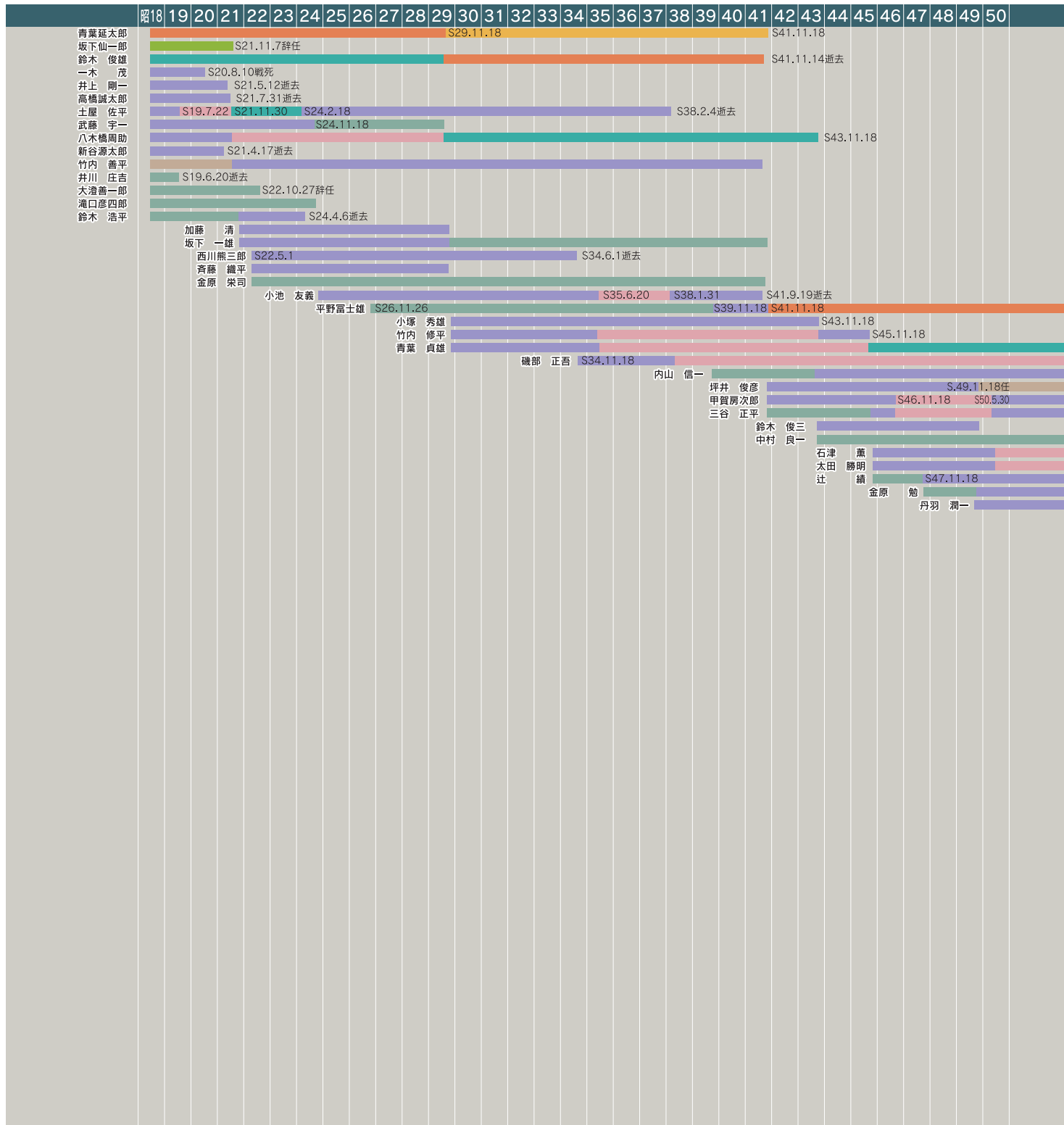
第5代社長  
石津 薫  
昭和61年6月  
}  
平成6年6月



第6代社長  
鈴木 敬彦  
平成6年6月  
}  
平成17年6月



# 遠州鉄道 役員任期一覽



■ 会長 ■ 社長 ■ 副社長 ■ 専務 ■ 常務 ■ 取締役 ■ 常任・常勤監査役 ■ 監査役



# 遠州鉄道 組織の変遷

企画部門 プロジェクトチーム含む	
昭和18	S18.11.1
19	
20	企画室
21	S22.4.30
22	
23	
24	S24.5.30
25	
26	
27	企画課
28	審査課
29	
30	
31	
32	S32.3.28
33	
34	
35	
36	
37	企画室
38	
39	
40	
41	
42	
43	S42.12.1
44	高架対策 総合調査室
45	総合企画室 観光開発 建設準備室 S44.12.1
46	S46.3.10
47	S47.12.1
48	高架関連 事業室
49	S49.6.1
50	経営管理室
51	
52	S52.4.1
53	S53.3.1
54	S55.6.28
55	高架事業部
56	S56.6.27
57	百貨店 準備室
58	百貨店 事業部
59	S60.6.28
60	S61.6.27
61	S62.4.1
62	S62.12.1
63	H1.6.1
平1	S63.12.1
2	ゴルフ場建設 プロジェクト
3	H4.10.31
4	H5.12.1
5	
6	
7	H7.12.1
8	OA推進 プロジェクト
9	H10.9.22
10	H14.0.6.1
11	経営 企画部
12	H11.7.21
13	
14	
15	遠鉄グループ IT推進プロジェクト
16	
17	新ホテル建設 プロジェクト
18	H17.12.1
19	H19.2.1
20	H20.11.10
21	H21.6.1
22	H22.6.1
23	営業 推進部
24	カード 戦略室
25	経営 企画部

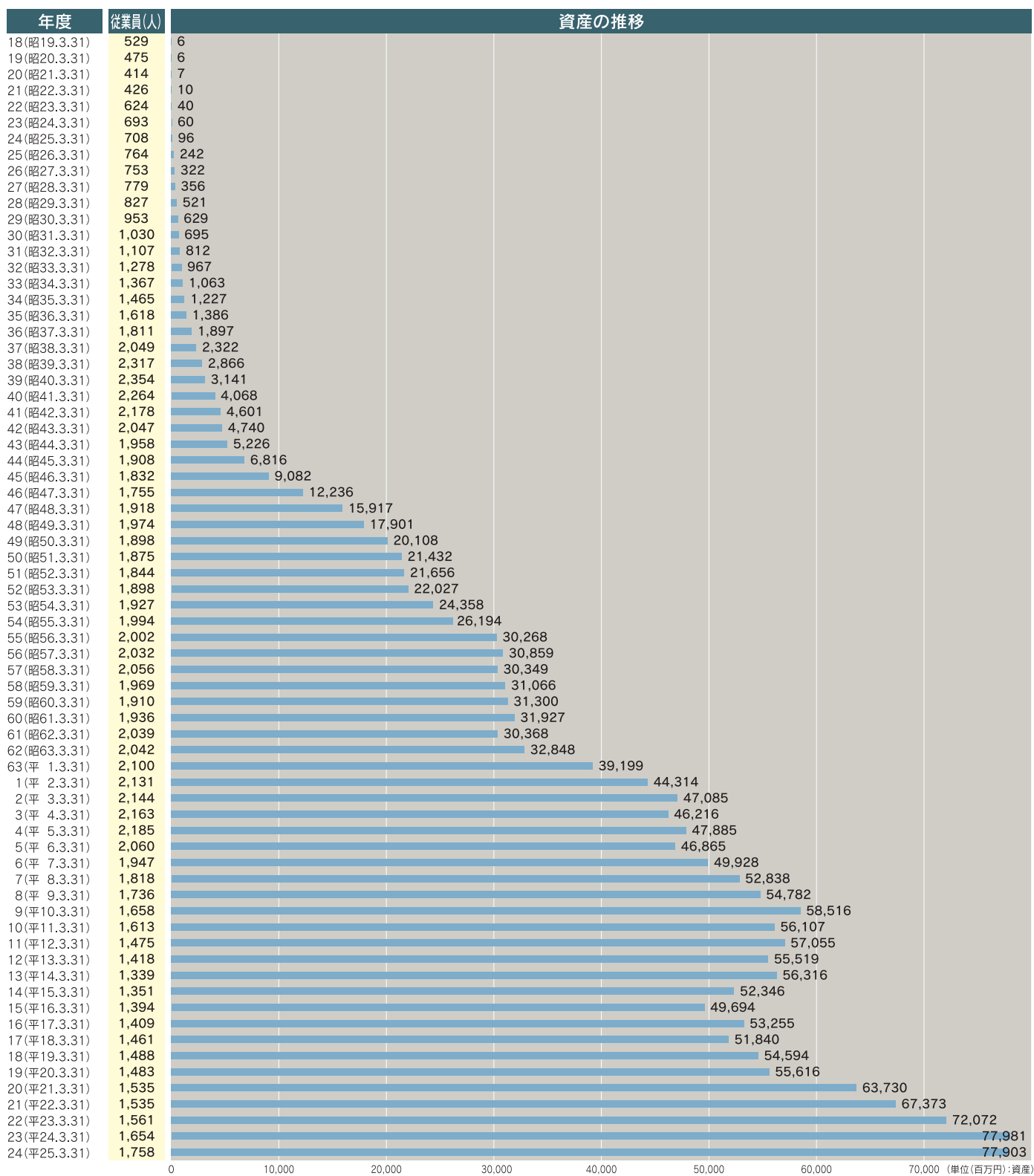
管理部門	
昭和18	
19	
20	
21	
22	S22.4.30
23	
24	
25	
26	経理部
27	総務部
28	
29	
30	
31	
32	S32.3.28
33	
34	
35	
36	
37	S37.3.1
38	
39	S38.7.25
40	経理部
41	秘書課
42	S43.11.20
43	労務部
44	S44.11.18
45	
46	
47	
48	S48.11.1
49	人事部
50	
51	S53.3.1
52	
53	
54	
55	
56	
57	総務部
58	
59	経理部
60	S61.6.27
61	
62	
63	
平1	
2	H3.6.1
3	
4	
5	
6	社長室
7	
8	
9	H8.12.1
10	
11	
12	人事部
13	
14	総務部
15	
16	
17	H18.6.1
18	内部 監査室
19	
20	H20.11.10
21	
22	
23	内部 統制室
24	
25	

営業部門				
鉄道	自動車	不動産	保険	その他
昭和18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25	鉄道部			
26		自動車部		
27				
28				
29				
30				
31				
32	S32.3.28			
33				
34				
35				
36				
37	技術部			
38				
39		S39.6.1		
40		観光部		
41				
42	S42.12.1	S42.7.1	S42.12.1	
43				
44				
45				
46				
47		S47.12.1		
48	業務管理課			
49	S49.6.1			S48.8.1
50				
51			不動産部 (技術部・企画室より移管)	
52				
53				
54		観光サー ビス部		石油部
55				
56				
57				
58				
59	S60.12.1			S60.3.31
60				
61	運輸部			遠鉄石油㈱設立 (S60.2.26)
62	S62.4.1		S62.4.1	
63				
平1	運輸事業部		不動産事業部	
2				
3				
4				
5			H5.12.1	
6				
7	H7.3.1	H5.6.1		
8	高架 対策部	整備 事業部	管財部	H9.7.1
9	H9.6.1		H10.9.22	
10	H11.4.1			
11	H11.12.1	H11.12.1		
12			建設部	保険部
13	観光特販プロジェクト		H14.6.27	
14				
15			H15.6.27	
16		H16.6.1	H15.6.27	生命 損傷 保険 営業部
17				生命 損傷 保険 営業部
18				H18.4.1
19				住宅 事業部
20				生命 損傷 保険 営業部
21				H21.10.1
22				H21.12.1
23	運輸営業部	観光サー ビス事業部		食品検査 プロジェクト
24				H21.6.1
25	H25.6.1			H21.10.1
				H21.12.1
				食品検査 センター
				H25.6.1
				介護事業 推進室

※平成22年(2010年)6月1日 企画部門・管理部門が所属する本部の名称を管理本部からグループ経営推進本部に変更

□ は部・室に属さない課

# 遠州鉄道 資産・従業員数の推移

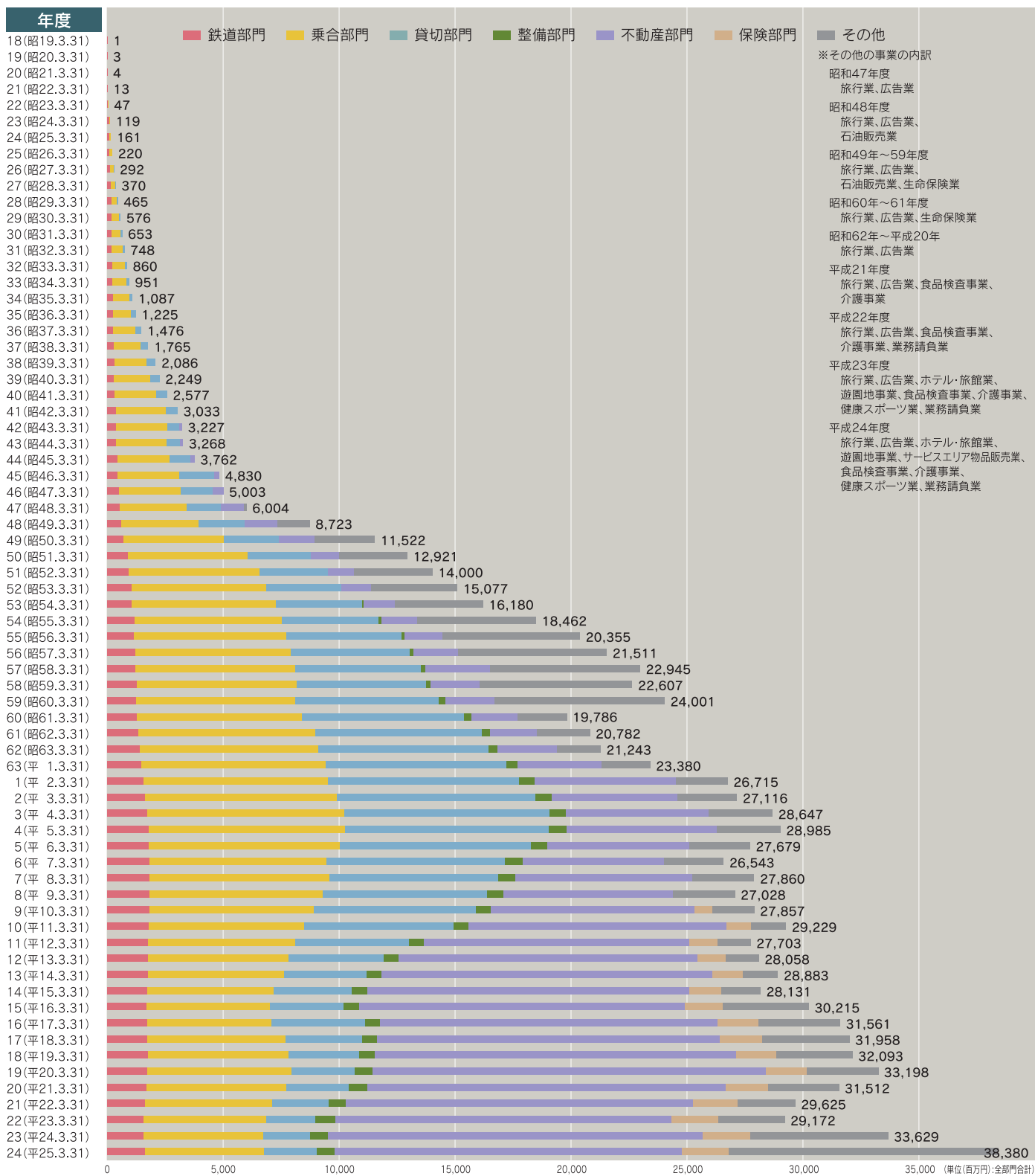


※従業員数には、役員および臨時雇用者を含む

経  
営  
運  
輸  
事  
業  
旅  
行  
業  
不  
動  
産  
事  
業  
保  
險  
事  
業  
流  
通  
業  
自  
動  
車  
販  
売  
業  
観  
光  
事  
業  
タ  
ク  
シ  
ー  
事  
業  
各  
種  
事  
業  
新  
規  
事  
業  
資  
料  
編



# 遠州鉄道 営業収益の推移

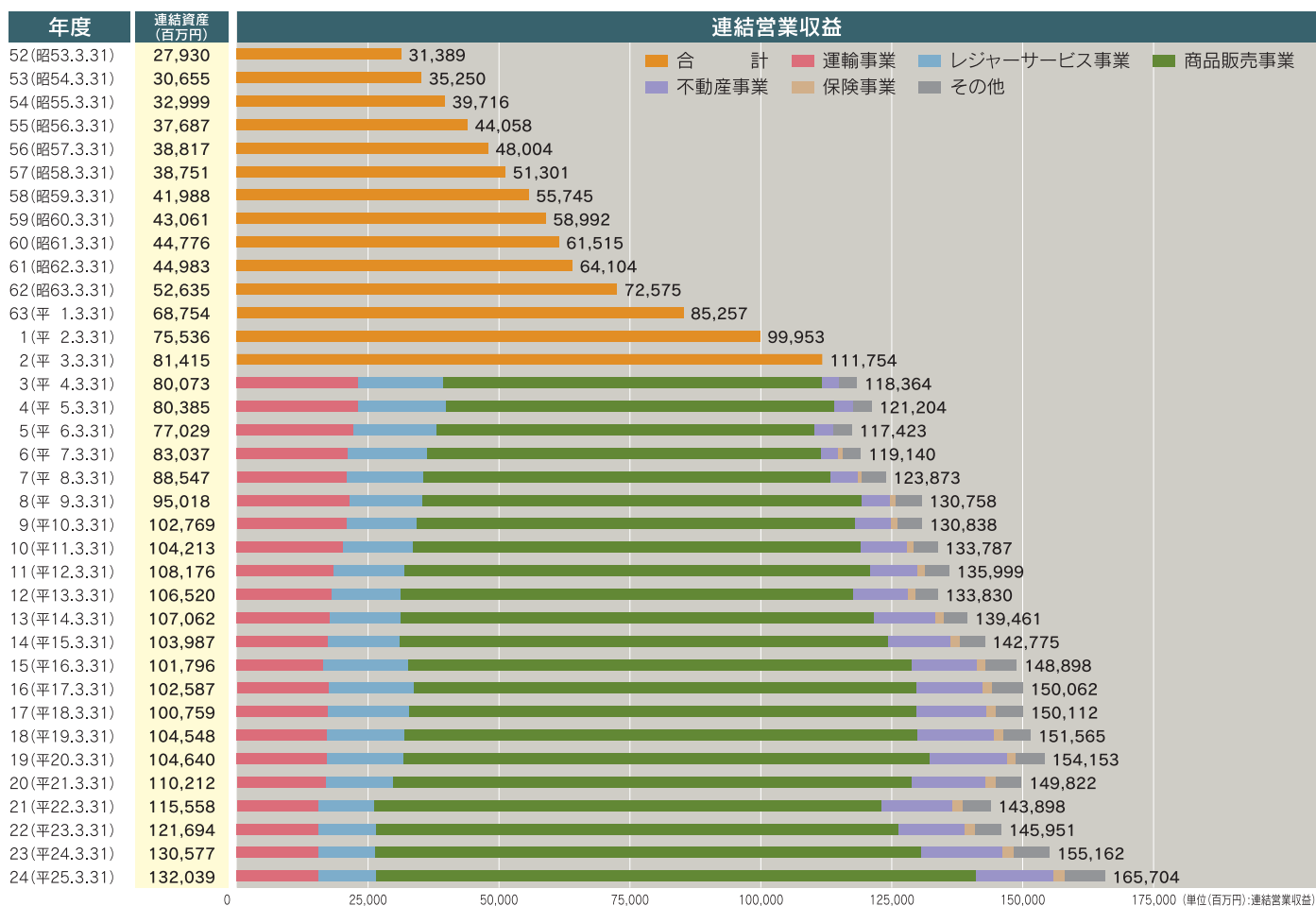


※その他の事業の内訳

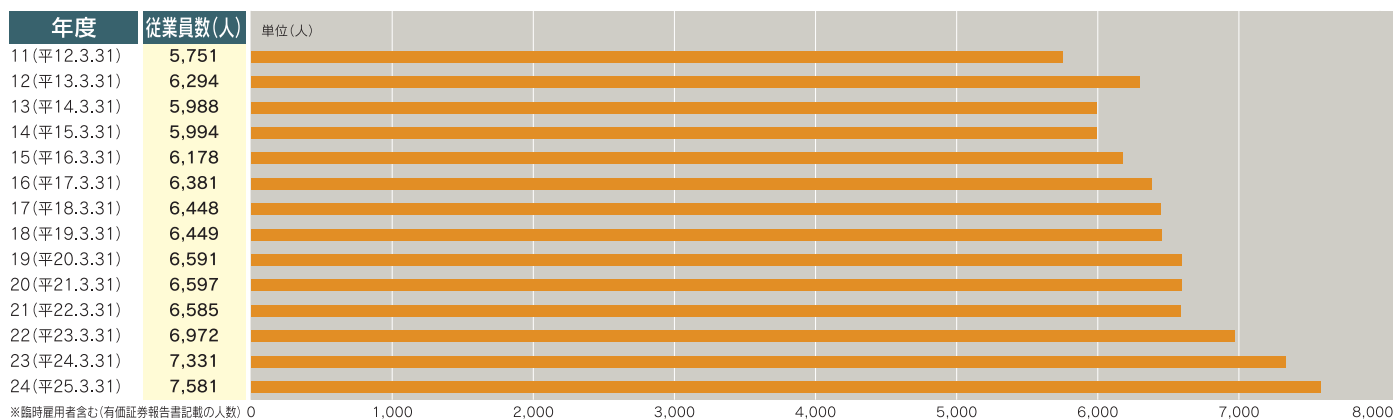
- 昭和47年度  
旅行業、広告業
- 昭和48年度  
旅行業、広告業、  
石油販売業
- 昭和49年～59年度  
旅行業、広告業、  
石油販売業、生命保険業
- 昭和60年～61年度  
旅行業、広告業、生命保険業
- 昭和62年～平成20年  
旅行業、広告業
- 平成21年度  
旅行業、広告業、食品検査事業、  
介護事業
- 平成22年度  
旅行業、広告業、食品検査事業、  
介護事業、業務請負業
- 平成23年度  
旅行業、広告業、ホテル・旅館業、  
遊園地事業、食品検査事業、介護事業、  
健康スポーツ業、業務請負業
- 平成24年度  
旅行業、広告業、ホテル・旅館業、  
遊園地事業、サービスエリア物品販売業、  
食品検査事業、介護事業、  
健康スポーツ業、業務請負業

資料編

# 遠鉄グループ 連結資産・連結営業収益の推移



# 遠鉄グループ 従業員数の推移



経  
営

運  
輸  
事  
業

旅  
行  
業

不  
動  
産  
事  
業

保  
險  
事  
業

流  
通  
業

自  
動  
車  
販  
売  
業

観  
光  
事  
業

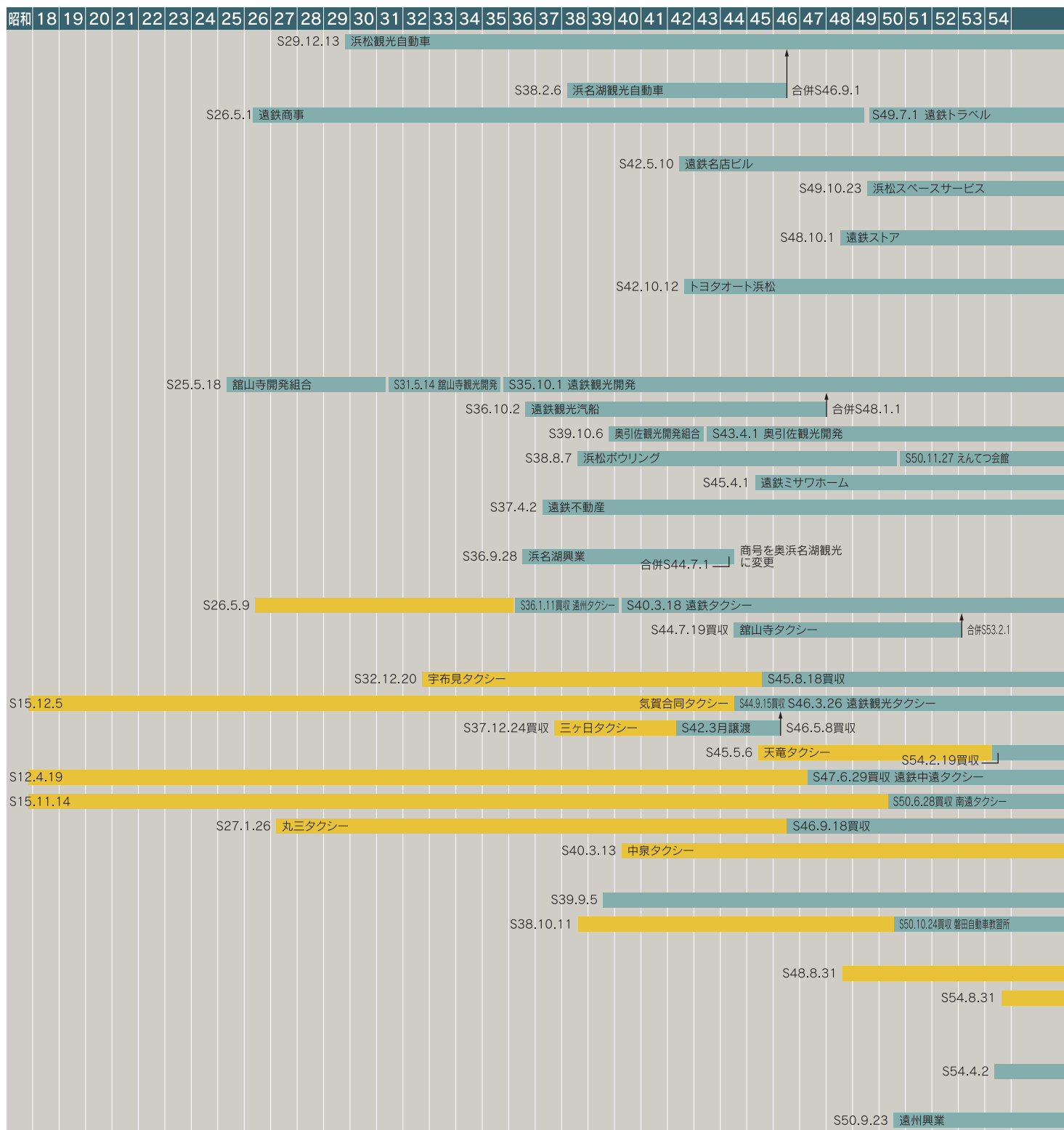
タ  
ク  
シ  
ー  
事  
業

各  
種  
事  
業

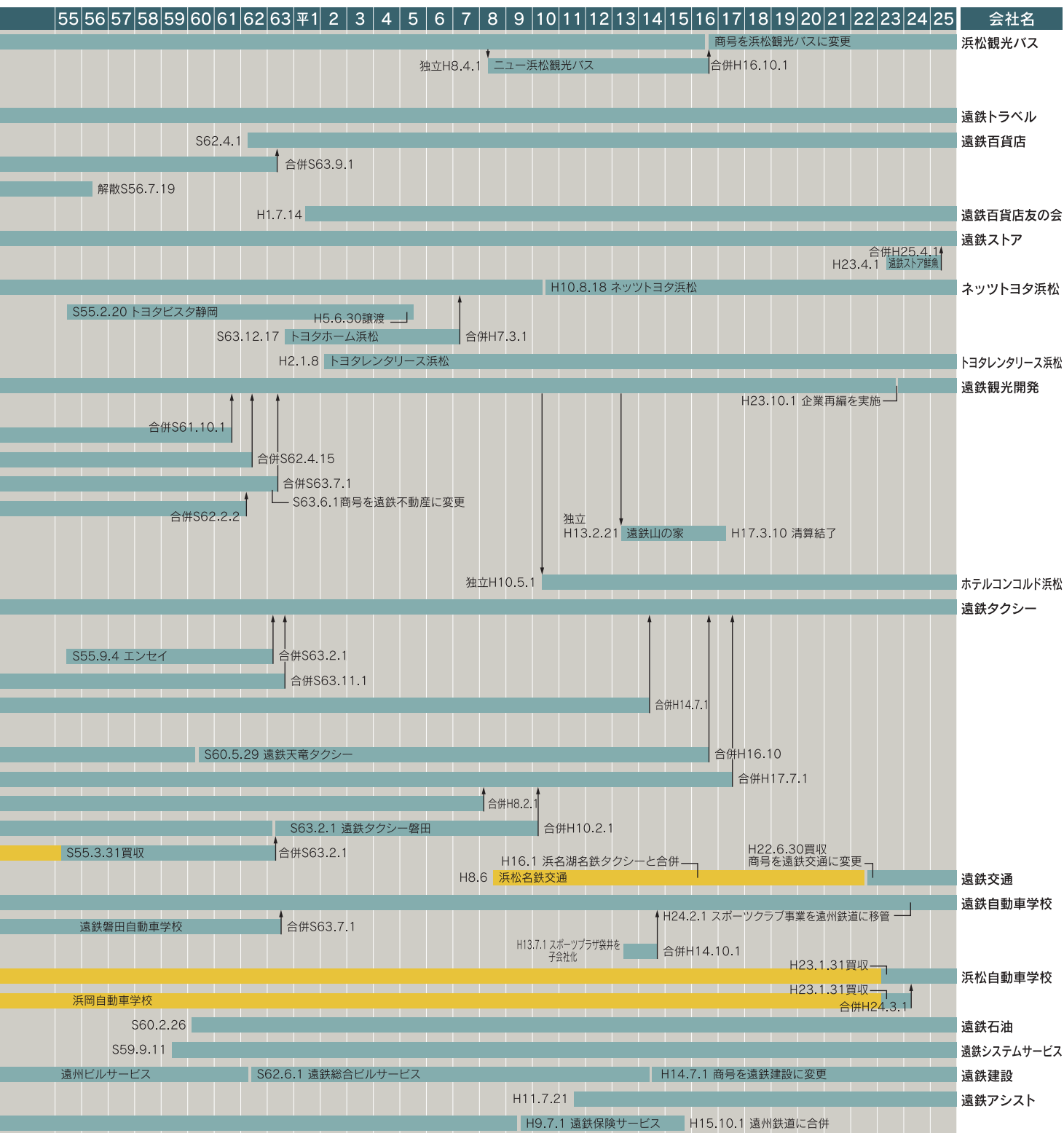
新  
規  
事  
業

資  
料  
編

# グループ会社の変遷



資料編



# グループ会社一覧 (平成25年10月31日現在)

## 浜松観光バス株式会社

1. 本社・本店 浜松市東区大蒲町 83-6 (053)465-3311
2. 事業所所在地  
本社・本社営業所 浜松市東区大蒲町 83-6 (053)465-3311
3. 創立 昭和29年12月13日
4. 資本金 75,000千円
5. 代表者 取締役社長 大久保淳一

### 6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	従業員数	車両数	輸送人員
21.3	2,295,440	101.2	162	103	1,171,522
22.3	1,978,696	86.2	156	92	1,012,027
23.3	1,795,683	90.8	143	84	842,150
24.3	1,691,203	94.2	124	65	802,057
25.3	1,531,293	90.5	111	66	712,580

### 7. 営業品目

- (1) 一般貸切旅客自動車運送事業
- (2) 旅客の誘致斡旋ならびに観光宣伝および旅行文化に関する事業
- (3) 損害保険代理業
- (4) 特定労働者派遣事業
- (5) 一般乗合旅客自動車運送事業
- (6) 前各号に関連もしくは付帯する一切の事業

### 8. 会社の沿革

昭 29. 12. 13	浜松市常盤町 305 に一般貸切旅客自動車運送事業の専門会社を設立 (資本金 10,000 千円)、代表取締役鈴木俊雄就任
30. 2. 18	保有車両 5 両をもって営業開始
35. 4. 1	磐田営業所開設
37. 10. 1	浜松営業所を浜松市旭町 65 へ移転
37. 11. 1	浜松営業所を浜松市大蒲町 103-1 へ移転
38. 5. 16	代表取締役に加藤清就任
40. 11. 11	代表取締役に小塚秀雄就任
40. 11. 20	厚生施設、女子寮(鉄筋コンクリート造/3階建)完成
42. 11. 20	代表取締役に佐藤幸吉就任
44. 11. 27	代表取締役に堀内福平就任
46. 6. 7	本社を浜松市大蒲町 103-1 へ移転
46. 9. 1	浜名湖観光自動車(株)と合併(資本金 60,000 千円)、保有車両 33 両
48. 5. 25	代表取締役に熊谷博之就任
52. 5. 14	磐田営業所を廃止
55. 6. 6	代表取締役に金原勉就任
56. 2. 28	厚生施設、女子寮(鉄骨造/3階建)完成
57. 2. 16	事務所(鉄骨造/2階建)完成
58. 9. 12	本社を浜松市大蒲町 83-6 へ変更(区画整理による)
60. 6. 10	代表取締役に伊藤哲夫就任
61. 4. 1	浜北西営業所開設
62. 9. 1	浜松西 I.C パンピツァー駐車場の全面舗装整備工事完了
平 1. 3. 1	バス駐車場用地を大蒲町 81-6 に購入
1. 6. 9	代表取締役に鳴田重郎就任
3. 3. 27	バス駐車場用地を大蒲町 83-12 に購入
5. 6. 14	代表取締役に江間伸之就任
8. 4. 1	浜北西営業所分離 同営業所をニュー浜松観光バス(株)として設立
12. 6. 19	代表取締役に堀田隆壽就任
13. 6. 22	代表取締役に松島理就任
16. 10. 1	ニュー浜松観光バス(株)と合併し、浜松観光バス(株)に社名変更 資本金 75,000 千円 保有車両 127 台 代表取締役社長に大久保房夫、代表取締役専務に松島理就任
17. 6. 21	代表取締役に松島理就任
18. 2. 28	湖西営業所を廃止
18. 9. 1	浜北営業所を移転し、西インター営業所に名称変更
20. 3. 26	竜洋営業所を移転し、福田営業所に名称変更
21. 6. 15	代表取締役に伊藤昌弘就任
22. 4. 1	代表取締役に藤野聡就任
22. 5. 31	福田営業所を廃止
23. 3. 15	一般乗合旅客自動車運送事業(路線定期運行)の経営許可取得
23. 4. 1	空港バス(e-wing)の遠州鉄道(株)との共同運行を開始
23. 6. 1	代表取締役に大久保淳一就任
24. 3. 31	西インター営業所を廃止

## 株式会社遠鉄トラベル

1. 本 社・本 店 浜松市中区旭町 12-1 (053)457-6475

### 2. 事業所所在地

葵町営業所 浜松市中区葵東 2-24-1 (053)437-3141  
 湖西営業所 湖西市鷺津 778-1 (053)576-1280  
 中遠営業所 袋井市高尾町 6-19 (0538)43-5490  
 (店舗)  
 観光プラザ 浜松市中区砂山町 320-2 (053)452-0133  
 イオン浜松西店 浜松市西区入野町 6244-1 (053)440-0055  
 天王店 浜松市東区天王町 1982-1 (053)460-0711  
 リプロス笠井店 浜松市東区笠井町 1197-22 (053)431-2500  
 葵町店 浜松市中区葵東 2-24-1 (053)437-3141  
 ベル 21 店 浜松市北区細江町中川 1900-1 (053)527-0161  
 湖西店 湖西市鷺津 778-1 (053)576-1280  
 磐田店 磐田市今之浦 5879-1 (0538)34-9521  
 袋井店 袋井市高尾町 6-19 (0538)43-5451  
 掛川中央店 掛川市中央 2-7-1 (0537)61-5551

3. 創 立 昭和 26 年 5 月 1 日

4. 資 本 金 50,000 千円

5. 代 表 者 取締役社長 広瀬光彦

### 6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	従業員数
21.3	887,188	82.4	107
22.3	764,791	86.2	92
23.3	742,028	97.0	91
24.3	765,630	103.2	77
25.3	708,107	92.5	82

### 7. 営業品目

- (1) 旅行業
- (2) 損害保険代理業
- (3) 自動車損害賠償保障法に基づく保険代理業
- (4) 生命保険代理業
- (5) 不動産業
- (6) 広告業
- (7) 物品販売業
- (8) 飲食業
- (9) 酒類小売業
- (10) 音楽、演劇、映画、スポーツ等、各種催し物の入場券、チケット等の受託販売
- (11) 電気通信機器の販売、賃貸、修理および電話加入手続きの代行業務
- (12) 特定労働者派遣事業
- (13) 前各号に附帯する業務

### 8. 会社の沿革

昭 26. 5. 1 遠鉄商事(株)として設立(資本金 100 千円)、代表取締役鈴木俊雄就任  
 30. 2. 5 代表取締役八木橋周助就任  
 38. 6. 1 モービル石油(株)と代理店契約締結  
 38. 7. 30 代表取締役竹内修平就任  
 38.12.19 掛川営業所営業開始  
 44. 4.10 日本航空と代理店契約締結  
 46. 2.12 浜北営業所営業開始  
 46. 9.20 湖西営業所営業開始  
 46.12. 1 代表取締役石津薫就任  
 47.12. 1 広告部門を遠州鉄道(株)へ営業譲渡  
 48. 8. 1 石油部門を遠州鉄道(株)へ営業譲渡  
 48.10.18 一般旅行業認可  
 49. 7. 1 (株)遠鉄トラベルに社名変更、本社を田町に移転  
 50. 6. 1 磐田営業所営業開始  
 50.10. 1 保険部門を遠州興業(株)へ営業譲渡  
 50.10. 1 葵町営業所営業開始  
 52. 9.16 IATA(国際航空運送協会)公認代理店資格取得  
 56. 7. 1 袋井営業所営業開始  
 59.12. 5 代表取締役に桑原克良就任  
 63. 9.14 旅行サロン(遠鉄百貨店7階)営業開始  
 平 2.11.10 本社をフォルテ7階へ移転 観光プラザ(フォルテ1階)営業開始  
 4. 6.26 代表取締役に源馬芳徳就任  
 4.12. 3 浜松東営業所営業開始  
 8. 4. 1 チケットセゾン販売業務開始  
 8. 6. 1 「みどりの窓口」業務開始  
 8. 6. 3 浜松西営業所営業開始(H.14.10.31 廃止)  
 8.11. 1 リプロス笠井店営業開始(遠鉄ショッピングタウン リプロス笠井内)  
 9. 3. 1 アステルショップ営業開始  
 9. 4.25 ベル21店営業開始(ショッピングセンター ベル21内)  
 10. 3.26 富塚店(遠鉄ストア富塚店隣)営業開始(H.17.10.21 廃止)  
 12. 6.19 代表取締役に竹山英夫就任  
 12. 6.11 代表取締役に神田滋就任  
 14.12. 1 営業所を統合し、浜松支店、浜松北部支店、中遠支店を新設  
 15. 4. 1 ザザシティ店(ザザシティ浜松内)営業開始(H.16.8.31 廃止)  
 17. 7. 1 本社、本社営業支店、浜松支店、浜松北部支店を宮竹町に移転  
 17.10.23 ジャスコ浜松西店営業開始  
 17.12. 1 大蒲店を宮竹町に移転し、宮竹店として営業開始  
 本社営業支店、浜松支店、浜松北部支店を本社に統合  
 18. 6. 1 代表取締役に伊藤昌弘就任  
 18. 6. 8 掛川中央店営業開始  
 19. 3. 1 パスターミナル旅行センター営業開始(H.20.5.20 廃止)  
 20. 5.21 観光プラザ浜松市中区鍛冶町に移転  
 21. 6.15 代表取締役に竹山英夫就任  
 21. 7.17 きらりタウン店営業開始(遠鉄ストアフードワンきらりタウン店内)  
 22. 4. 1 浜北店を移転し、浜松東営業所として営業開始  
(リプロス笠井店、きらりタウン店を同営業所に統合)  
 葵町店を葵町営業所、湖西店を湖西営業所と名称変更  
 代表取締役に村松修就任  
 23. 6.29 宮竹店を閉店  
 23. 9.30 観光プラザを浜松市中区砂山町に移転  
 23.10. 1 天王店営業開始  
 23.10. 3 本社を浜松市中区旭町へ移転  
 23.10.11 代表取締役に広瀬光彦就任  
 25. 6. 1 浜松東営業所窓口閉店  
 25. 9.30 リプロス笠井店営業開始  
 25.10. 2

## 株式会社 遠鉄百貨店

1. 本社・本店 浜松市中区砂山町 320-2 (053)457-0001
2. 事業所所在地  
遠鉄百貨店 浜松市中区砂山町 320-2 (053)457-0001  
別館(アップ・オン) 浜松市中区鍛冶町 4  
百貨店流通センター 浜松市中区西浅田 2-9-5 (053)441-7100
3. 創立 昭和 62 年 4 月 1 日
4. 資本金 480,000 千円
5. 代表者 取締役会長 竹内善一郎  
取締役社長 太田勝之

### 6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比(%)	従業員数
21.2	37,759,414	96.4	576
22.2	33,237,980	88.0	501
23.2	32,462,000	97.7	497
24.2	33,848,774	104.3	517
25.2	36,083,653	106.6	519

### 7. 営業品目

- 百貨店業およびこれに関連する卸売業・輸出入業
- 医薬品・医療用具・医薬部外品・清涼飲料水・人工氷・化粧品・毒物・劇物・肥料の製造販売業
- 酒類・塩・たばこ・米穀類・計量器の販売業および古物売買業
- 郵便切手・収入印紙・宝くじの売りさばき業
- 食堂・レストランおよび喫茶店の経営
- 旅行業代理店業・写真業・理容業・美容業・遊戯場・興業場・催会場・文化教室・スポーツ施設および駐車場の経営
- 各種会員券売買取断業・生命保険の募集に関する業務・損害保険代理業・金銭貸付業および両替業
- 自動車・スポーツ娯楽用品・事務用機械器具・衣料品・身の回り品・日用雑貨・玩具・家具・家電製品等の賃貸業
- 不動産の売買・賃貸およびその仲介業
- 土木建築業等建設工事に関する設計・管理・施工請負業
- 前各号に関連もしくは付帯する一切の業務

### 8. 会社の沿革

昭 62. 4. 1	資本金 480,000 千円をもって設立、代表取締役に石津薫就任
63. 9. 1	(株)遠鉄名店ビルを吸収合併
63. 9. 14	遠鉄百貨店オープン
平 1. 7. 24	(株)遠鉄百貨店友の会設立
2. 5. 25	代表取締役に鈴木敬彦就任
2. 10. 4	遠鉄百貨店増床オープン
3. 9. 26	地下食料品売場一部リニューアル
4. 3. 5	2階・3階婦人服売場一部リニューアル
4. 9. -	1階化粧品売場全面改装/2階婦人服売場、5階子供服売場一部リニューアル
5. 9. -	地下生鮮売場リニューアル
6. 3. 3	3階婦人服売場リニューアル、1階化粧品売場一部リニューアル
6. 5. 23	代表取締役会長に鈴木敬彦、代表取締役社長に岡田幸三就任
7. 3. 2	2階婦人服売場、5階子供服売場一部リニューアル
7. 8. 31	1階特選、フェアガモブティック導入
8. 3. 16	5階デイズニースタ導入
8. 8. 22	4階紳士服売場、5階文房具売場リニューアル
9. 3. 20	地階食料品売場全面改装
9. 7. 1	保険業務を遠州鉄道(株)に業務移管
9. 8. 28	2階婦人服売場リニューアル
10. 10. 8	全館リニューアル 第1次グランドオープン
11. 3. 24	全館リニューアル 第2次グランドオープン
12. 5. 25	代表取締役社長に青柳徹郎就任
14. 3. 27	全館リニューアル 第3次グランドオープン
16. 4. 1	「アップ・オン」オープン
16. 9. 1	遠鉄田町ビル事業を遠州鉄道(株)に吸収分割
17. 5. 26	代表取締役社長に島村強就任
17. 11. 16	フォルテ1階に「コーチ浜松遠鉄」オープン
18. 4. 5	全館リニューアル 第4次グランドオープン
19. 4. 11	地階食料品売場リニューアル
20. 4. 25	「遠鉄百貨店ティファニーブティック」オープン
20. 7. 16	「遠鉄百貨店グッチブティック」オープン
20. 8. 21	一部の事務所を移転 宣伝部・営業部・外務部→プレスタワー 6階 企画部・開発部・総務部(総務・人事)・経理部(経理・管理)→浜松駅前ビル 4階
20. 9. 14	開店 20周年
21. 3. 1	新 POS レジ導入
21. 5. 20	代表取締役会長に竹内善一郎就任
23. 5. 20	代表取締役社長に竹内善一郎就任
23. 11. 9	遠鉄百貨店新館オープン
24. 3. 14	本館リニューアルグランドオープン
24. 7. 11	次世代育成支援認定マーク(くるみん)取得
25. 5. 1	代表取締役会長に竹内善一郎就任 代表取締役社長に太田勝之就任
25. 9. 14	開店 25周年

## 株式会社 遠鉄百貨店友の会

1. 本社・本店 浜松市中区砂山町 320-2 (053)457-5201
2. 事業所所在地 浜松市中区砂山町 320-2 遠鉄百貨店 (053)457-5201
3. 創立 平成元年 7 月 24 日
4. 資本金 20,000 千円
5. 代表者 取締役社長 太田勝之
6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比
21.2	574,078	103.1
22.2	589,121	102.6
23.2	591,663	100.4
24.2	596,413	100.8
25.2	607,486	101.9

### 7. 営業品目

- 割賦販売法に基づく前払式特定取引の方法による商品の売買取取
- 文化教養教室、スポーツ教室、ダンス教室の運営
- 各種催物の企画および運営
- 映画、演劇、音楽会、展覧会、スポーツの入場券の販売の斡旋
- ホテル、遊戯場、スポーツ施設の利用の斡旋および旅行の斡旋
- 前各号に関連もしくは付帯する一切の業務

### 8. 会社の沿革

平 1. 7. 24	資本金 1,000 千円をもって設立、代表取締役に岡田幸三就任
2. 3. -	会員入会受付開始
12. 5. 25	代表取締役に青柳徹郎就任
17. 5. 26	代表取締役に島村強就任
23. 5. 20	代表取締役に竹内善一郎就任
25. 5. 1	代表取締役に太田勝之就任

株式会社遠鉄ストア

1. 本 社 ・ 本 店 浜松市中区佐鳴台 4-16-10 (053)445-1000

2. 事業所所在地

富 塚 店	浜松市中区富塚町 209-120	(053)455-0505
向 宿 店	浜松市中区向宿 1-9-33	(053)463-1091
湖 西 店	湖西市鷺津 760-2	(053)576-2331
磐 田 店	磐田市見付字今之浦 5879-1	(0538)35-1941
西ヶ崎 店	浜松市東区西ヶ崎町 542-1	(053)433-7811
笠 井 店	浜松市東区笠井町 1197-22	(053)435-6611
フードワン鴨江店	浜松市中区鴨江 2-43-1	(053)456-0753
フードワン佐鳴台店	浜松市中区佐鳴台 4-16-10	(053)448-9251
三 島 店	浜松市南区三島町 780	(053)442-3321
立 野 店	浜松市南区立野町 543	(053)426-1185
浜 北 店	浜松市浜北区中瀬 16-1	(053)580-0311
竜 洋 店	磐田市豊岡 6926-3	(0538)66-3541
池 田 店	磐田市池田 162-16	(0538)35-1120
祝 田 店	浜松市北区細江町中川 1900-1	(053)523-2811
浅 羽 店	袋井市浅岡 350	(0538)23-8951
初 生 店	浜松市北区初生町 1212	(053)439-5011
大 人 見 店	浜松市西区大人見町 3367-1	(053)485-7311
天 王 店	浜松市東区天王町 1982-1	(053)466-0311
篠 原 店	浜松市西区篠原町 14000	(053)440-4111
新 橋 店	浜松市南区新橋町 398	(053)449-4111
大 平 台 店	浜松市西区大平台 3-20-1	(053)484-0611
掛 川 中 央 店	掛川市中央 2-7-1	(0537)61-1111
天 竜 店	浜松市天竜区次郎八新田 6-2	(053)922-2311
桜 台 店	浜松市西区桜台 3-28-1	(053)414-1711
リブロス笠井	浜松市東区笠井町 1197-22	(053)435-6600
フードワンきらりタウン店	浜松市浜北区染地台 5-7-28	(053)584-0811
フードワン南浅田店	浜松市中区南浅田 2-13-1	(053)444-5511
フードワン泉店	浜松市中区泉 4-12-1	(053)412-7211
三ヶ日 店	浜松市北区三ヶ日町三ヶ日 110	(053)524-4511
フードワン高林店	浜松市中区高林 1-5-20	(053)416-4111
菊 川 店	菊川市堀之内 546-1	(0537)37-2000

3. 創 立 昭和 48 年 10 月 1 日

4. 資 本 金 300,000 千円

5. 代 表 者 取締役社長 山口宏規

6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比(%)	従業員数	店舗数(店)
21.3	35,939,492	105.7	1,334	25
22.3	37,512,734	104.4	1,442	27
23.3	40,943,513	109.1	1,487	28
24.3	43,327,901	105.8	1,577	29
25.3	46,013,386	106.2	1,674	30

7. 営業品目

- (1) 生鮮食品および加工品の販売
- (2) 食料品、清涼飲料、乳製品の販売
- (3) 米、酒類、塩、煙草の販売
- (4) 医薬品、医療機器、医薬部外品、化粧品、日用品、衣料品、雑貨類の販売
- (5) 食堂、喫茶店の経営
- (6) 貸店舗の経営
- (7) 前各号に付帯する一切の業務

8. 会社の沿革

昭 48. 10. 1	資本金 10,000 千円で設立、代表取締役役に松本一夫就任
48. 11. 8	向平店営業開始(H10.3.26 建替え・富塚店へ名称変更)
49. 7. 17	向宿店営業開始
50. 4. 26	湖西店営業開始
50. 8. 7	東田町店営業開始(H3.1.31 閉店)
50. 11. 28	磐田店営業開始
51. 5. 14	西ヶ崎店(西ヶ崎ショッピングセンター内)営業開始
51. 11. 26	笠井店営業開始
51. 12. 8	曳馬店営業開始(H9.9.22 閉店)
52. 4. 28	鴨江店営業開始(H19.7.21 建替え・フードワン鴨江店へ名称変更)
53. 4. 13	佐鳴台店営業開始(H18.8.5 建替え・フードワン佐鳴台店へ名称変更)
54. 10. 26	三島店営業開始
55. 3. 29	新居店営業開始(H3.10.31 閉店)
55. 11. 1	立野店営業開始
57. 7. 9	浜北店営業開始
57. 11. 6	FC店にしろらストア営業開始(H5.3.22 萩丘店へ名称変更・H9.10.19 閉店)
58. 4. 15	名店ビル店営業開始(S63.7.15 閉店)
60. 10. 24	竜洋店営業開始
61. 2. 21	池田店営業開始
62. 6. 15	代表取締役役に新村清就任
63. 8. 25	本郷店営業開始(H12.7.24 閉店)
平 2. 7. 11	祝田店(細江ショッピングセンター「パル21」内)営業開始
3. 5. 1	浅羽店(浅羽ショッピングタウン「パディ」内)営業開始
3. 6. 19	代表取締役役に依田留也就任
3. 11. 15	初生店営業開始
5. 2. 4	大人見店(「ピーワンプラザ大人見」内)営業開始
5. 3. 24	コーポレートマークを制定
5. 9. 2	天王店(「ピーワンプラザ天王」内)営業開始
5. 9. 9	遠鉄百貨店地下青果コーナー営業開始(H11.2.22 閉店)
6. 12. 1	篠原店営業開始
7. 9. 14	新橋店営業開始
8. 7. 4	遠鉄ショッピングタウン リブロス笠井営業開始
11. 3. 4	大平台店営業開始
11. 6. 10	中郡店営業開始(H13.3.26 閉店)
11. 10. 13	掛川中央店営業開始
12. 6. 15	高丘店営業開始(H16.8.29 閉店)
12. 6. 20	代表取締役役に松島 理就任
12. 9. 21	小池店営業開始(H18.2.6 閉店)
12. 11. 11	天竜店営業開始
13. 6. 22	代表取締役役に関利彦就任
15. 3. 14	姫街道店営業開始(H22.6.30 閉店)
16. 12. 3	桜台店(「桜台ショッピングセンター」内)営業開始
17. 6. 29	代表取締役役に山口宏規就任
18. 8. 5	フードワン佐鳴台店営業開始(初のフードワン業態)
18. 8. 23	本部を西浅田から佐鳴台に移転
21. 7. 17	フードワンきらりタウン店営業開始
21. 11. 18	フードワン南浅田店営業開始
22. 8. 4	フードワン泉店営業開始
22. 10. 7	三ヶ日店営業開始
23. 4. 1	(株)遠鉄ストア鮮魚を設立
24. 3. 30	フードワン高林店営業開始
25. 3. 27	菊川店(「えんてつ菊川ショッピングセンター」内)営業開始
25. 4. 1	(株)遠鉄ストア鮮魚を吸収合併
25. 7. 30	ドラッグストア(株)マツモトキヨシとフランチャイズ契約締結
25. 10. 1	創立 40 周年



ネットトヨタ浜松株式会社

1. 本社・本店 浜松市中区森田町 16 (053)453-4111

2. 事業所所在地

本社	浜松市中区森田町 16	(053)453-4111
浜松店	浜松市中区森田町 16	(053)453-5711
高台店	浜松市中区葵東 2-18-5	(053)436-2511
宮竹店	浜松市東区宮竹町 623	(053)464-0931
みなみ店	浜松市南区寺脇町 728	(053)442-3531
有玉店	浜松市東区有玉北町 1748-1	(053)435-3831
志都呂店	浜松市西区志都呂 1-40-41	(053)445-3391
浜北店	浜松市浜北区新原 6540	(053)584-6262
湖西店	湖西市新居町中之郷 2274	(053)594-1355
磐田店	磐田市鳥之瀬 89	(0538)32-2255
袋井店	袋井市川井 994-1	(0538)43-5311
掛川店	掛川市成滝 405	(0537)22-7177
小笠店	菊川市高橋 3926	(0537)73-6191
吉田店	榛原郡吉田町住吉 690	(0548)32-1291
藤枝店	藤枝市上青島 484	(054)641-3026
藤枝東店	藤枝市仮宿 1655-1	(054)644-3988
焼津店	焼津市柳新屋 724-7	(054)626-0222
静岡店	静岡市駿河区手越原 168	(054)259-1271
天王マイカーセンター	浜松市東区原島町 370	(053)464-3251
ネットランドU-みなみ	浜松市南区都盛町 237	(053)442-2922
ネットランドU-掛川	掛川市大池 385	(0537)24-5221
ネットランドU-藤枝	藤枝市上青島 232	(054)641-3027
新橋テクノセンター	浜松市南区新橋町 28	(053)441-0636

3. 創立 昭和 42 年 10 月 12 日

4. 資本金 200,000 千円

5. 代表者 取締役社長 竹山英夫

6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	新車販売台数	中古車販売台数	従業員数
21.3	16,941,198	94.3	4,985	4,461	414
22.3	18,385,471	108.5	5,992	3,064	413
23.3	17,006,011	92.5	5,219	3,581	402
24.3	16,973,060	99.8	5,192	3,339	398
25.3	20,055,437	118.2	6,321	4,946	411

7. 営業品目

- (1)自動車の販売および賃貸
- (2)自動車の点検、整備および修理
- (3)自動車部分品・用品および鉱油の販売
- (4)電気機械器具の販売および修理
- (5)冷凍装置の販売および修理
- (6)レジャー用品、スポーツ用品の販売および据付修理
- (7)医療用具、医薬部外品および医療用消耗品の販売
- (8)電気通信機械器具の販売・賃貸・修理および電話加入手続きの代行業務
- (9)損害保険代理業および自動車損害賠償保障法に基づく保険代理業
- (10)生命保険の募集に関する業務
- (11)前各号に関連する一切の業務

8. 会社の沿革

昭 42. 10. 12	トヨタオート浜松(株)として設立、資本金 50,000 千円 代表取締役任平野富士雄就任
43. 3. 26	森田町に本社屋新築
43. 4. 6	掛川営業所開設
43. 4. 12	藤枝営業所開設
44. 2. 21	吉田営業所開設
44. 5. 29	磐田営業所開設
44. 8. 12	静岡営業所開設
45. 3. 17	湖西営業所開設
45. 5. 6	浜松北出張所を廃止し、浜北営業所開設
45. 8. 6	新橋サービス工場開設
45. 9. 28	高台営業所開設
45. 11. 20	代表取締役任中野善次郎就任
46. 1. 5	藤枝中古車センター開設
46. 6. 1	掛川中古車センター開設
48. 3. 16	浜岡営業所開設
48. 11. 2	宮竹営業所開設
50. 5. 30	焼津営業所開設
50. 11. 1	浜松中古車センター、高台中古車センターを廃止、 原島町にマイカーガーデン開設
51. 1. 23	住宅部門発足
55. 2. 16	南営業所開設
55. 2. 20	トヨタビスタ静岡(株)設立
62. 5. 19	有玉営業所開設
63. 6. 23	富塚店開設
63. 12. 17	トヨタホーム浜松(株)設立(住宅、グリーンセンターを営業譲渡)
平 1. 4. 26	袋井営業所開設
1. 12. 7	上島中古車センター開設
2. 1. 8	(株)トヨタレンタリース浜松設立(同 4.1. 営業開始)
3. 7. 17	本社および浜松営業所リフレッシュオープン
4. 1. 25	藤枝東営業所開設
5. 6. 18	代表取締役任青葉之宏就任
5. 7. 1	トヨタビスタ静岡(株)の経営権を譲渡
5. 12. 28	富塚店を閉鎖
6. 3. 31	浜岡営業所を閉鎖
6. 10. 3	トヨタホーム浜松(株)の経営権を譲渡
7. 6. 19	代表取締役任加茂廉平就任
9. 10. 1	資本金を 100,000 千円に増資
9. 11. 7	小笠営業所開設
10. 8. 18	ネットトヨタ浜松(株)に社名変更
12. 6. 21	代表取締役任杉山治一就任
13. 10. 1	資本金を 200,000 千円に増資
13. 12. 13	浜北店、新原に新築移転
14. 10. 29	新橋テクノセンターリフレッシュオープン
15. 11. 1	ネットランドU-掛川 リフレッシュオープン
16. 6. 4	焼津店 柳新屋に新築移転
17. 1. 12	志都呂店開設
17. 11. 3	みなみ店 リフレッシュオープン
18. 2. 4	ネットランドU-藤枝 上青島に移転
19. 6. 28	代表取締役任野田敏司就任
19. 10. 25	静岡店 リフレッシュオープン
19. 11. 29	ネットランド U-みなみ開設
21. 1. 16	宮竹店 リフレッシュオープン
21. 3. 31	上島マイカーセンターの閉鎖
23. 6. 29	代表取締役任竹山英夫就任
24. 2. 6	エコアクション 21 認証取得
25. 4. 13	浜松店リフレッシュオープン

株式会社トヨタレンタリース浜松

1. 本 社・本 店 浜松市中区西浅田 2-6-43 (053)444-3911

2. 事業所所在地

[リース]

本社営業所 浜松市中区西浅田 2-6-43 (053)444-3911  
掛川営業所 掛川市上張 278-3 (0537)24-8040

[レンタル]

元 城 店 浜松市中区下池川町 60-3 (053)471-0100  
浜松駅前店 浜松市中区板屋町 712 (053)458-0100  
天 王 店 浜松市東区天王町 1513-1 (053)411-2311  
雄 踏 店 浜松市西区雄踏 1-22-28 (053)597-3000  
磐田駅前店 磐田市中泉 2292-6 (0538)21-9001  
掛 川 店 掛川市上張 278-3 (0537)24-8010

3. 創 立 平成 2 年 1 月 8 日

4. 資本金 70,000 千円

5. 代表者 取締役社長 寺井昭敏

6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	従業員数
21.3	3,286,744	104.3	90
22.3	3,269,140	99.5	88
23.3	3,353,516	102.6	92
24.3	3,377,931	100.7	87
25.3	3,444,524	102.0	90

7. 営業品目

- (1) 自家用ならびに営業用自動車および産業用車両の賃貸
- (2) 中古自動車の販売
- (3) ガソリンおよび油脂の販売
- (4) 自動車の部品および用品の販売および賃貸
- (5) 医療用具の販売
- (6) 自動車の整備業
- (7) 損害保険代理業 自動車損害賠償保障法にもとづく損害保険代理業
- (8) 駐車場の経営
- (9) 電気通信機械器具の販売・賃貸・修理および電話加入手続きの代行業務
- (10) 前各号に付帯する一切の業務

8. 会社の沿革

平	2. 1. 8	資本金 50,000 千円で設立、代表取締役に中野善次郎就任
	2. 4. 1	本社・元城営業所・掛川中央営業所で営業開始
	3. 1. 10	浜松駅前営業所開設
	5. 6. 15	代表取締役に青葉之宏就任
	6. 2. 10	浜松アクト前営業所開設
	7. 6. 19	代表取締役に鈴木正三就任
	8. 4. 1	本社移転(浜松市下池川町より浜松市助信町へ)
	11. 11. 1	掛川中央営業所移転に伴い掛川営業所に名称変更 (掛川市中央より掛川市上張<現住所>へ)
	12. 11. 1	資本金 200,000 千円に増資
	13. 1. 1	レンタカー店舗名称を営業所から店に変更
	13. 2. 26	資本金 50,000 千円に減資
	13. 4. 25	浜松駅前店・浜松アクト前店移転統合、名称は浜松駅前店 (浜松市板屋町<現住所>へ)
	14. 6. 11	代表取締役に杉山治一就任
	14. 12. 25	本社移転(浜松市助信町より浜松市西浅田<現住所>へ)
	15. 6. 20	代表取締役に池谷敏就任
	15. 11. 1	資本金 70,000 千円に増資
	18. 11. 28	磐田駅前店開設
	19. 10. 31	天王店開設
	22. 6. 1	代表取締役に仲安通治就任
	24. 9. 21	掛川店リニューアルオープン
	24. 10. 1	リース掛川営業所開設(レンタカー掛川店 2 階)
	25. 6. 1	代表取締役に寺井昭敏就任
	25. 9. 26	雄踏店開設

遠鉄観光開発株式会社

1. 本社・本店 浜松市西区館山寺町 1891 (053)487-0771
2. 事業所所在地  
 総合本部事務所 浜松市西区館山寺町 1891 (053)487-0771
- [事業所]
- 浜名湖バルバル 浜松市西区館山寺町 1898-1 (053)487-2121  
 かんざんじロープウェイ 浜松市西区館山寺町 1898-1 (053)487-2121  
 浜名湖オルゴールミュージアム 浜松市西区呉松町 1768-1 (053)487-2603  
 ホテルウェルシーズン浜名湖 浜松市西区館山寺町 1942-1 (053)487-1111  
 華咲の湯 浜松市西区館山寺町 1942-1 (053)487-1111  
 ホテル九重 浜松市西区館山寺町 2178 (053)487-0090  
 浜名湖かんざんじ荘 浜松市西区呉松町 1768-1 (053)487-0257
3. 創立 平成 23 年 4 月 1 日
4. 資本金 90,000 千円
5. 代表者 取締役社長 加茂敬夫

6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	従業員数	旅館宿泊者数	バルバル入園者数
24.3	2,549,798	—	526	191,559	418,223
25.3	5,162,619	202.5	504	191,780	417,698

7. 営業品目

- (1)遊園地ならびに娯楽施設の経営
- (2)架空索道による旅客運輸事業
- (3)ホテル、旅館営業
- (4)食堂、喫茶店、売店の経営
- (5)菓子製造販売業
- (6)惣菜製造販売業
- (7)酒類小売業
- (8)不動産の売買・賃貸借ならびにその仲介および管理業
- (9)駐車場業
- (10)クリーニング業
- (11)美容院業
- (12)特定労働者派遣事業
- (13)前各号に関連もしくは付帯する一切の業務

8. 会社の沿革

昭 31. 5. 14	資本金 1,000 千円で館山寺観光開発(株)を設立 代表取締役役に八木橋周助就任
34. 7. 1	遊園地開業
35. 10. 1	遠鉄観光開発(株)に社名変更
35. 12. 15	ロープウェイ営業開始
40. 5. 26	旅館遠鉄ホテル開業
43. 5. 1	遠鉄ホテル別館開業(S.54. 2.28 廃業)
44. 3. 11	旅館「万葉」営業開始(S.46. 6 廃業)

45. 2. 25	代表取締役役に坪井俊彦就任
45. 11. 12	館山寺~寸座間にフェリー就航(S.52. 9.30 閉航)
45. 11. 18	代表取締役会長に平野富士雄就任
46. 7. 18	遊園地バルバル営業開始
46. 7. 23	ホテル寸座ピラージュ(S.56. 1.17 廃業)、寸座リフト(S.54. 2.28 廃業) 遠鉄マリナー営業開始(S.56. 1.17 廃業)
46. 11. 18	代表取締役役に三谷正平就任
47. 7. 16	遠鉄ホテルエンパイア営業開始
48. 1. 1	遠鉄観光汽船(株)(S.52. 9.30 廃業)と合併
53. 4. 1	旅館遠鉄ホテル新装オープン(S62.7.26 廃業)
54. 4. 1	遠鉄ホテルエンパイア増築完成、最大収容人員 1,100 人となる
56. 4. 21	館山寺遠鉄マリナー開業
56. 4. 28	ホテルコンコルド浜松営業開始
57. 3. 29	代表取締役役に丹羽潤一就任
59. 6. 24	バルバルジャンボール営業開始
60. 6. 28	代表取締役役に高林正義就任
61. 10. 1	奥引佐観光開発(株)を吸収合併
62. 4. 15	(株)えんてつ会館を吸収合併
62. 9. 6	ホテル九重営業開始
63. 3. 22	代表取締役役に石津薫就任
63. 4. 1	浜松カントリークラブのレストラン営業開始
63. 7. 1	遠鉄不動産(株)を吸収合併
63. 9. 14	遠鉄百貨店のレストラン営業開始
平 1. 6. 16	ホテル九重大宴会場「菊園」増築完成
2. 6. 18	代表取締役役に加茂廉平就任
4. 10. 1	ホテルエンパイアリニューアルオープン
7. 6. 19	代表取締役役に青葉之宏就任
9. 7. 19	浜名湖バルバル第1期リニューアルオープン
10. 4. 1	ホテルエンパイア客室「ゆめ座敷・花やかた」リニューアルオープン
10. 7. 1	ホテル事業部門を(株)ホテルコンコルド浜松へ営業譲渡
10. 7. 4	浜名湖バルバル第2期リニューアルオープン
10. 9. 28	代表取締役役に竹内善一郎就任
11. 3. 20	浜名湖バルバル第3期リニューアル、キッズランドオープン
11. 4. 24	かんざんじロープウェイリニューアルオープン
11. 7. 24	浜名湖オルゴールミュージアム開業
14. 7. 8	ホテルエンパイアレストラン「ルピナス」、大浴場「ダイダラボッチの湯」オープン 浜名湖バルバル内におしゃれ工房「ルーベラ」オープン
14. 11. 29	代表取締役役に竹山英夫就任
15. 5. 31	ホテル九重割烹「曳馬野」リニューアルオープン
18. 5. 18	創立 50 周年記念式典開催
18. 10. 13	ホテル九重 いけす割烹「汽水亭」・遠州絵巻の湯・大正浪漫の湯・Beauty Spa 湖畔(はもとり)・露天風呂付特別室 2 室オープン
18. 11. 1	浮見堂と棧橋オープン
19. 4. 1	湖上百景 浜名湖かんざんじ荘営業開始
20. 6. 27	代表取締役役に堀田隆壽就任
21. 1. 6	遠鉄ホテルエンパイア閉館
21. 6. 29	ホテルウェルシーズン浜名湖・華咲の湯 グランドオープン
21. 9. 19	ホテル九重 朝食ビュッフェ会場他リニューアルオープン
21. 12. 26	ホテル九重 温泉展望風呂付客室オープン
23. 4. 1	新遠鉄観光開発(株)設立
23. 6. 29	代表取締役役に加茂敬夫就任
23. 10. 1	新遠鉄観光開発(株)が遠鉄観光開発(株)より遊園地、ホテル旅館運営業務を承継 遠州鉄道(株)が遠鉄観光開発(株)を吸収合併 新遠鉄観光開発(株)が遠鉄観光開発(株)に商号変更

## 株式会社ホテルコンコルド浜松

1. 本 社・本 店 浜松市中区元城町 109-18 (053)457-1111
2. 事業所所在地 浜松カントリークラブ レストラン 浜松市天竜区渡ヶ島 20-6 (053)925-3516
3. 創 立 平成 10 年 5 月 1 日
4. 資 本 金 50,000 千円
5. 代 表 者 取締役社長 鶴田公男
6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	従業員数	ホテル宿泊者数
21.3	3,014,010	92.8	303	70,103
22.3	2,661,901	88.3	259	56,823
23.3	2,352,086	88.4	223	56,854
24.3	2,245,262	95.5	211	57,092
25.3	2,278,986	101.5	215	58,041

7. 営業品目
- (1)ホテル業
- (2)レストラン、喫茶店および売店の経営
- (3)食パン、菓子類、惣菜等食品の製造および販売
- (4)食料品、米穀、清涼飲料水、酒類、書籍、医薬品、観光用みやげ品、煙草類および日用雑貨品の販売
- (5)郵便切手、収入印紙および宝くじの売りさばき業
- (6)プール、アスレチックジム等のスポーツ施設および文化教室の経営

## 遠鉄交通株式会社

1. 本 社・本 店 浜松市中区上島 1-11-15 (053)472-5187
2. 事業所所在地 浜松南営業所 浜松市中区上浅田 1-9-20 (053)456-7328  
丸塚営業所 浜松市東区丸塚町 48-1 (053)461-7811  
湖西営業所 湖西市古見 1424 (053)576-1016
3. 創 立 平成 8 年 6 月 13 日(平成 22 年 6 月 30 日)
4. 資 本 金 50,000 千円
5. 代 表 者 取締役社長 石原 誠
6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	輸送人員	車両数	従業員数
21.3	1,689,837	90.9	1,556,814	191	339
22.3	1,343,540	79.5	1,256,321	187	316
23.3	1,262,677	94.0	1,184,953	174	278
24.3	1,222,162	96.8	1,149,851	158	252
25.3	1,110,077	90.8	1,062,940	158	208

7. 営業品目
- (1)一般乗用旅客自動車運送業
- (2)貸駐車場業
- (3)貸自動車業
- (4)損害保険代理業

- (7)写真撮影業、美容業、貸衣裳業、両替業、遊技場、興行場および有料駐車場の経営
- (8)土地建物の売買、賃貸および管理業務
- (9)前各号に関連もしくは付帯する一切の事業

## 8. 会社の沿革

平 10. 5. 1	資本金 100,000 千円で設立、代表取締役役に服部宗爾就任
10. 7. 1	遠鉄観光開発(株)よりホテル事業部門の営業を譲受し、営業を開始
18. 4. 1	浜松城の管理・運営を開始
19. 2. 17	大宴会場「雲海」、レストラン「エトワール」他、館内一部改装
19. 6. 12	代表取締役役に名倉健三就任
20. 10. 1	新立体駐車場(自家用車 177 台、大型バス 5 台収容)完成
21. 6. 1	代表取締役役に宮澤均就任
21. 9. 1	18 階個室レストラン「シエル」オープン
22. 2. 20	レストラン「シャンゼリゼ」他、館内一部改装
25. 6. 1	代表取締役役に鶴田公男就任

- (5)自動車損害賠償保障法に基づく保険代理業
- (6)自動車整備および自動車関連サービス業
- (7)自動車販売、同部品ならびに同材料品販売業
- (8)食堂、喫茶店、売店の経営
- (9)不動産の売買、賃貸およびその管理業
- (10)警備業
- (11)防災・防犯など安全に関する設備・機器・システムの販売およびリース
- (12)自動車の運転および保守管理
- (13)労働者派遣事業
- (14)介護保険法に基づく介護サービス事業
- (15)障害福祉サービス事業(居宅介護、重度訪問介護)
- (16)前記各号に付帯する一切の事業

## 8. 会社の沿革

平 8. 6. 13	名鉄交通(株)から浜松支社の営業譲渡を受け、浜松名鉄交通(株)を設立
16. 1. 1	浜名湖名鉄タクシー(株)を合併
22. 6. 30	遠鉄グループの系列下に入り遠鉄交通(株)に社名変更 代表取締役役に鈴木良一就任
25. 4. 1	遠鉄タクシーとの共同配車開始
25. 6. 17	代表取締役役に石原誠就任

## 遠鉄タクシー株式会社

1. 本社・本店 浜松市中区上島 1-11-15 (053)472-5181
2. 事業所所在地  
 本社営業所 浜松市中区上島 1-11-15 (053)472-3379  
 東部営業所 浜松市東区丸塚町 541-19 (053)461-8810  
 西部営業所 浜松市中区佐鳴台 4-9-17 (053)458-4810  
 細江営業所 浜松市北区細江町気賀 1384-3 (053)523-1746  
 浜北営業所 浜松市浜北区小林 1636-1 (053)585-5665  
 磐田営業所 磐田市鳥之瀬 227 (0538)32-6943
3. 創立 昭和 26 年 5 月 9 日(昭和 36 年 1 月 11 日)
4. 資本金 100,000 千円
5. 代表者 取締役社長 小高泰明

### 6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	輸送人員	車両数	従業員数
21.3	3,889,978	97.0	3,075,317	376	730
22.3	3,592,347	92.4	2,846,294	376	692
23.3	3,567,540	99.3	2,823,152	368	679
24.3	3,536,082	99.1	2,769,648	351	668
25.3	3,504,277	99.1	2,746,767	351	689

### 7. 営業品目

- (1) 一般乗用旅客自動車運送事業
- (2) 貸駐車場業
- (3) 貸自動車業
- (4) 損害保険代理業
- (5) 自動車損害賠償保障法に基づく保険代理業
- (6) 自動車整備および自動車関連サービス業
- (7) 自動車販売、同部品および同材料品販売業
- (8) 食堂、喫茶店、売店の経営
- (9) 不動産の売買、賃貸およびその管理業
- (10) 警備業
- (11) 防災・防犯など安全に関する設備・機器・システムの販売およびリース
- (12) 自動車の運転および保守管理
- (13) 労働者派遣事業
- (14) 介護保険法に基づく介護サービス事業
- (15) 障害福祉サービス事業
- (16) 一般乗合旅客自動車運送事業
- (17) 介護保険法に基づく介護員養成研修事業
- (18) 前記各号に附帯する一切の事業

### 8. 会社の沿革

昭 26. 5. 9	浜松市旭町 70 に遠州タクシー(株)設立 資本金 2,500 千円
36. 1. 11	遠鉄企業集団の系列下に入る
38. 7. 30	社長に古橋万平就任
39. 12. 9	社長に三谷正平就任
40. 3. 18	遠鉄タクシー(株)に社名変更
44. 7. 19	(有)館山寺タクシーを系列下に入れる(S.53.2.1 遠鉄タクシー(株)と合併)
44. 9. 15	遠鉄観光タクシー (資)を系列下に入れる
45. 8. 18	宇布見タクシー(株)を系列下に入れる
46. 3. 1	浜松市下池川町のモータープール開業
	興亜火災海上保険(株)の保険代理店として、損害保険営業開始
46. 5. -	浜松市下池川町にニッポンレンタカー中部(株)浜松営業所開設
46. 9. 18	丸三タクシー(株)を系列下に入れる
46. 11. 25	代表取締役役に甲賀房次郎就任
47. 6. 29	中遠タクシー(株)を系列下に入れる
48. 12. 27	本社、配車センターを浜松市上島町へ移転
49. 11. 23	代表取締役役に丹羽潤一就任
50. 6. 28	南遠タクシー(株)を系列下に入れる
52. 6. 2	整備工場、指定自動車整備事業場の認可を受ける
53. 2. 1	(有)館山寺タクシーを合併
54. 2. 19	天竜タクシー(株)を系列下に入れる
55. 3. 31	中泉タクシー(株)を系列下に入れる
55. 9. 4	(株)エンセイを設立
56. 6. 27	代表取締役役に八木橋幸男就任
63. 2. 1	(株)エンセイを吸収合併
	丸三タクシー(株)と中泉タクシー(株)が合併し、遠鉄タクシー磐田(株)に社名変更
	代表取締役役に斉藤繁雄就任
63. 11. 1	遠鉄宇布見タクシー(株)を吸収合併 (宇布見営業所とする。車両 227 両)
平 1. 3. -	自動車整備事業を遠州鉄道(株)整備課に業務移管して廃止
3. 4. 2	ニッポンレンタカー中部(株)浜松営業所を浜松市新津町へ移転
5. 4. -	「タクシー呼出しホットライン」を導入
5. 12. -	新配車システムGPS(衛星による全世界位置測位システム)を導入
8. 2. 1	中遠タクシー(株)と南遠タクシー(株)が合併
8. 7. 24	福祉タクシー (ひまわり号)導入
8. 12. 25	宇布見営業所を移転新築、エミール雄踏校との共同ビルとする
10. 2. 1	中遠タクシー(株)と遠鉄タクシー磐田(株)が合併し、遠鉄中遠タクシー(株)に社名変更
10. 6. 22	代表取締役役に中野東亜治就任
12. 7. 1	緊急通報サービス「あんしんネットワーク」事業開始
14. 7. 1	遠鉄観光タクシー (資)を合併 介護サービス事業開始
15. 6. 26	代表取締役役に山口宏規就任
16. 3. 31	レンタカー事業廃止
16. 10. 1	遠鉄天竜タクシー(株)を合併
17. 3. 28	本社社屋を新築
17. 6. 29	代表取締役役に小高泰明就任
17. 7. 1	遠鉄中遠タクシー(株)を合併
20. 6. 1	天竜営業所を移転し、浜北営業所に名称変更
23. 6. 1	館山寺温泉営業所を廃止
25. 4. 1	遠鉄交通との共同配車開始

株式会社遠鉄自動車学校

1. 本 社・本 店 浜松市東区小池町 1552 (053)462-1223
2. 事業所所在地  
 本 社 浜松市東区小池町 1552 (053)462-1223  
 遠鉄自動車学校 浜松市東区小池町 1552 (053)462-1221  
 遠鉄磐田自動車学校 磐田市見付 5015 (0538)32-7200
3. 創 立 昭和 39 年 9 月 5 日
4. 資 本 金 200,000 千円
5. 代 表 者 取締役社長 中村 昭

6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	従業員数	車両数	入校者数	エスポ個人会員数
21.3	1,954,201	95.0	281	161	4,544	3,463
22.3	1,799,916	92.1	202	155	4,312	3,453
23.3	1,806,728	100.4	193	160	4,456	3,358
24.3	1,684,929	93.3	133	172	4,462	—
25.3	1,235,717	73.3	134	175	4,816	—

7. 営業品目

- (1) 自動車運転教習所の経営
- (2) 物品、食料品、清涼飲料、乳製品、煙草、郵便切手の販売業
- (3) 食堂、喫茶店、売店の経営
- (4) 不動産の売買、賃貸借および仲介および管理業
- (5) 特定労働者派遣事業
- (6) 前各号に関連もしくは附帯する業務

8. 会社の沿革

- 昭 39. 9. 5 資本金 20,000 千円をもって設立、代表取締役磯部正吾就任
40. 5. 1 普通車 15 両、軽自動車 2 両、大型車 1 両をもって営業開始
- 40.11. 4 静岡県公安委員会の指定を受ける
43. 5.14 代表取締役石岡長市就任
45. 4.23 西鹿島校、普通車 17 両をもって営業開始
- 45.10.23 西鹿島校、県公安委員会の指定を受ける
47. 5.24 代表取締役に佐藤利喜雄就任
- 50.10.24 (株)磐田自動車教習所、系列下に収める
- 50.12. 1 代表取締役に宮津昭三就任
53. 4. 1 西鹿島校、大型車教習開始
54. 6.29 代表取締役に坪井俊彦就任
- 55.12.25 西鹿島校、県公安委員会より普通二種教習所の指定を受ける
56. 4. 4 西鹿島校、大型特殊車教習開始
57. 4.29 西鹿島校、大型二種の教習開始
59. 6.28 代表取締役に石津薫就任
60. 6.10 代表取締役に宮津昭三就任
63. 3.20 浜松校、新校舎完成(鉄骨造3階建)
63. 7. 1 (株)遠鉄磐田自動車学校を吸収合併
- 63.10.20 磐田校教習コース全面改修工事完了
- 63.11. 1 遠鉄西鹿島自動車学校を遠鉄浜北自動車学校と改称
- 63.12. 1 代表取締役に森島久男就任
- 平 3. 1.21 浜北校の二種教習コースが、職業訓練校として静岡県知事より認定される
3. 3.30 遠鉄スポーツクラブ「エスポ」完成(鉄骨造2階建 同 4.12 オープン)
4. 2.29 「エスポ」が厚生省「健康増進施設」として認定される
- 5.12.10 浜北校、けん引車教習を開始
6. 6.14 遠鉄スポーツクラブ「エスポII」完成(鉄骨造3階建 同 6.15 オープン)
8. 9. 1 磐田校、けん引車教習を開始
12. 6.21 代表取締役に池谷敏就任
13. 6.29 (株)スポーツプラザ袋井を系列下に収める
- 14.10. 1 (株)スポーツプラザ袋井を合併
- 14.11. 1 浜松校、新校舎完成(鉄骨造 3 階建、H14.11.6 オープン)
15. 4.30 浜北校閉校
15. 6.27 代表取締役に伴和正就任
15. 8.20 「エスポI」増築リニューアル
16. 5.20 磐田校、大型二輪教習を開始
- 16.10.25 磐田校、新校舎完成(鉄骨造 3 階建、H16.10.28 オープン)
- 16.12. 4 「エスポ袋井」チャイルドハウスオープン
- 16.12. 9 浜松校、普通二種教習を開始
17. 5.20 「エスポII」リニューアル
- 17.11. 4 創立 40 周年記念式典
19. 3. 1 「エスポII」増築オープン
19. 6. 2 磐田校、中型一種・中型二種教習を開始
20. 6. 1 代表取締役に広瀬光彦就任
21. 7.20 遠鉄スポーツクラブ・エスポで民間学童保育「エスポキッズ」を開始
21. 9.24 浜松校、普通二輪・大型二輪教習を開始
24. 2. 1 スポーツクラブ事業を遠州鉄道(株)に吸収分割
25. 6. 1 代表取締役に中村昭就任

## 株式会社浜松自動車学校

1. 本社・本店 浜松市東区丸塚町 1 (053)461-9221

### 2. 事業所所在地

浜松自動車学校 浜松市東区丸塚町 1 (053)461-9221  
 遠鉄袋井自動車学校 袋井市諸井 1238 (0538)23-2355  
 遠鉄浜岡自動車学校 御前崎市池新田 3688 (0537)86-2220

3. 創立 会社設立：昭和 48 年 8 月 31 日(開校は昭和 36 年 2 月 1 日)

4. 資本金 10,000 千円

5. 代表者 取締役社長 中村 昭

### 6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前期比	従業員数	教習車両数	入校者数
22.2	600,176	85.3	96	76	2,796
23.2	684,763	114.1	81	76	2,720
24.2	691,671	101.0	80	79	2,755
24.3	145,506	21.0	107	107	414
25.3	958,152	658.5	107	110	3,844

注：・平成 24 年 3 月 1 日 (株)浜岡自動車学校吸収合併  
 ・決算期の変更に伴い平成 24 年 3 月 1 日から 3 月 31 日の 1ヵ月決算実施

### 7. 営業品目

- (1)自動車運転教習所の経営
- (2)物品、食料品、清涼飲料、乳製品、煙草、郵便切手の販売業
- (3)食堂、喫茶店、売店の経営
- (4)不動産の売買、賃貸借および仲介および管理業
- (5)前各号に関連もしくは付帯する業務

### 8. 会社の沿革

昭 36. 2. 1	所在地浜松市丸塚町 1 番地に(株)浜松自動車教習所として設立 (代表は伊藤武)
36. 5. -	木造校舎等が完成
36.11. 2	静岡県公安委員会から浜松自動車学校として指定自動車教習所の指定を受ける
39. 5. -	木造の校舎に替わり、3 階建ての本校舎完成
39.11. -	御前崎市(旧小笠郡浜岡町)に浜岡自動車学校(公認)を設立
40. 5. 6	静岡県公安委員会から浜岡自動車学校が指定自動車教習所の指定を受ける
41. 1. -	浜松スポーツセンター開設(平成 15 年 12 月売却)
42. 4. 6	二輪コースを増設
48. 8.31	(株)浜自本先に商号変更すると同時に自動車教習所部門を分社化し、 (株)浜松自動車学校を設立
53. 7. -	袋井市(旧磐田郡浅羽町)に浜自袋井自動車学校(公認)を設立
54. 5.24	静岡県公安委員会から浜岡自動車学校が指定自動車教習所の指定を受ける
54. 8.31	傘下の 2 校がそれぞれ(株)浜岡自動車学校、(株)袋井自動車学校として分離独立
57. 4.30	浜松校敷地内に 2 階建ての厚生会館を新設
61.12.20	浜松校敷地内に 3 階建ての寄宿舎を新設
平 3. 9. 1	(株)浜松自動車学校が(株)浜自袋井自動車学校を合併
6. 7.13	本校舎南の練習コースを駐車場に改修
6.10.25	代表取締役伊藤正哲就任
8. 9. -	免許法改正のため、二輪教習を廃止(平成 11 年に車種返納)
13. 9. 1	代表取締役に小島安就任
14. 9.30	土地・建物・付属設備等の資産を(株)浜自本社より買取り独立
16. 1.16	浜松校敷地内に寄宿舎(女子寮)を新設
17. 7.22	袋井校敷地内に寄宿舎を新設
19. 1.31	新大型免許対応の為コース改修(浜松校・浜岡校)
23. 1.31	遠州鉄道が全株式を取得し、遠鉄グループの一員となる 教習所名称を浜自袋井自動車学校から遠鉄袋井自動車学校に変更 代表取締役に広瀬光彦就任
24. 3. 1	(株)浜岡自動車学校を合併 決算月を 2 月から 3 月に変更
24.11. 1	浜松校新校舎完成
24.12.22	浜松校寄宿舎の増改築が完成
25. 6. 1	代表取締役に中村昭就任

## 遠鉄石油株式会社

1. 本 社 ・ 本 店 浜松市東区流通元町 12-2 (053)422-2231

### 2. 事業所所在地

本 社 浜松市東区流通元町 12-2 (053)422-2231  
 天 王 S S 浜松市東区天王町 1523-1 (053)463-7237  
 白 羽 S S 浜松市南区白羽町 18-1 (053)442-0600  
 飯 田 S S 浜松市南区飯田町字八幡 555 (053)461-8815  
 森 田 S S 浜松市中区西浅田 1-2-10 (053)458-5123  
 浜 北 S S 浜松市浜北区中瀬 2-1 (053)586-6322  
 三 方 原 S S 浜松市北区三方原町 2157-2 (053)439-5519  
 磐 田 インター S S 磐田市見付 1843-19 (0538)39-0505  
 富 塚 S S 浜松市中区富塚町 209-208 (053)450-1122  
 竜 洋 S S 磐田市白羽 370-1 (0538)66-2550  
 柳 通 り 新 津 S S 浜松市中区新津町 637-1 (053)411-7761  
 鴨 江 S S 浜松市中区鴨江町 97-2 (053)452-9748  
 内 野 S S 浜松市浜北区内野 4575 (053)586-3511  
 上 島 S S 浜松市中区上島 6-1-39 (053)474-5665  
 浜 松 赤 松 坂 S S 浜松市北区東三方町 281-3 (053)430-2200  
 キーパープロショップ森田店 浜松市中区森田町 16-1 (053)450-7222  
 LPGインター販売所 浜松市東区流通元町 12-2 (053)421-9251

3. 創 立 昭和 60 年 2 月 26 日

4. 資 本 金 100,000 千円

5. 代 表 者 取締役社長 宮澤 均

### 6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	従業員数
21.3	8,383,008	89.9	170
22.3	7,050,006	84.1	134
23.3	8,646,926	122.7	129
24.3	9,369,513	108.4	123
25.3	10,019,045	106.9	128

### 7. 営業品目

- (1)石油製品販売業
- (2)液化石油ガスの製造および販売業
- (3)自動車整備および自動車のリース・レンタル業
- (4)自動車用品および冷暖房器具の販売業
- (5)スポーツ施設の経営およびスポーツ用品販売業
- (6)不動産の売買、賃貸、管理、仲介等の取引に関する業務
- (7)食料品および日用品、雑貨類販売業
- (8)損害保険代理業
- (9)産業廃棄物処理業
- (10)食堂、喫茶店、売店の経営
- (11)一般貨物自動車運送事業
- (12)自動車の買取および販売事業
- (13)前各号に関連もしくは付帯する一切の業務

### 8. 会社の沿革

昭 60. 2. 26 遠鉄石油(株)設立、代表取締役任青葉之宏就任(資本金 30,000 千円)  
 60. 4. 1 遠州鉄道(株)より石油製品販売部門を営業譲受  
 60. 11. 1 駅南給油所営業開始  
 60. 12. 9 宮竹給油所、資源エネルギー庁長官賞受賞  
 61. 7. 1 液化石油ガスの販売開始  
 61. 9. 5 白羽給油所営業開始  
 63. 3. 22 本社を流通元町(現住所)に新築移転  
 63. 6. 16 代表取締役任松山直次就任  
 63. 8. 1 給油所をサービス・ステーション(略称SS)に名称変更  
 平 2. 6. 14 飯田SS営業開始  
 4. 5. 11 三菱との販売契約一号店、豊橋立岩SS営業開始  
 4. 9. 12 森田SS営業開始  
 4. 12. 25 浜北SS営業開始  
 6. 10. 1 資本金を 50,000 千円に増資  
 7. 7. 28 三方原SS営業開始  
 8. 10. 1 磐田インターSS営業開始  
 9. 9. 1 遠鉄藤枝SS営業開始(伊藤忠燃より賃借)  
 10. 3. 31 豊橋立岩SS営業閉鎖  
 10. 9. 22 富塚SS営業開始  
 10. 12. 31 宮竹SS営業閉鎖  
 11. 8. 31 遠鉄藤枝SS営業閉鎖  
 11. 12. 1 竜洋SS営業開始  
 12. 6. 21 代表取締役任山口宏規就任  
 12. 8. 10 鴨江SS(西給油所)営業閉鎖  
 13. 3. 1 テクノSS営業開始  
 13. 11. 16 森田SSをセルフ化  
 14. 6. 27 代表取締役任野田敏司就任  
 14. 10. 1 資本金を 100,000 千円に増資  
 15. 7. 19 飯田SSをセルフ化  
 17. 2. 28 柳通り新津SS営業開始(ドールコーヒーショップ併設セルフSS)  
 17. 11. 29 柳通り新津SS外精算方式導入  
 飯田SS計量機増設  
 鴨江SS営業開始  
 18. 8. 3 浜北根堅SS営業開始  
 18. 9. 2 代表取締役任太田勝之就任  
 19. 6. 28 東名牧之原SS営業閉鎖  
 20. 1. 31 洗車専門店「キーパープロショップ森田店」営業開始  
 20. 11. 20 駅南SS営業閉鎖  
 21. 6. 30 一般貨物自動車運送事業認可(緑ナンバー取得)  
 21. 8. 3 浜北根堅SS営業閉鎖  
 22. 1. 31 内野SS営業開始(プライベートブランドセルフSS)  
 22. 2. 26 四ツ池SS営業閉鎖  
 22. 3. 31 上島SS営業開始(ドールコーヒーショップ併設セルフSS)  
 22. 4. 1 車買取販売業・レンタカー事業開始  
 22. 6. 29 代表取締役任桑原俊明就任  
 23. 2. 10 損害保険代理店業開始  
 23. 6. 6 消防庁長官賞受賞(危険物安全協会)  
 23. 11. 25 浜松赤松坂SS営業開始(セブン・イレブン併設セルフSS)  
 23. 11. 30 テクノSSを廃止  
 25. 6. 1 代表取締役任宮澤均就任



## 遠鉄システムサービス株式会社

1. 本社・本店 浜松市中区旭町 12-1 (053)452-0708
2. 事業所所在地  
本社事務所 浜松市中区旭町 12-1 (053)452-0708  
田町オフィス 浜松市中区田町 223-21 (053)452-0701
3. 創立 昭和 59 年 9 月 11 日
4. 資本金 80,000 千円
5. 代表者 取締役社長 高橋弘之
6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	従業員数
21.3	4,046,517	133.1	150
22.3	3,542,317	87.5	152
23.3	2,537,912	71.6	161
24.3	3,437,295	135.4	155
25.3	3,955,609	115.1	154

## 7. 営業品目

- (1)電子機器、情報機器、通信機器、事務機器およびこれらの関連機器物品  
ならびにソフトウェアの販売、設置工事、修理、リースおよびレンタル業
- (2)電子計算機に関するシステム設計、プログラミング、オペレーティングの請負および派遣業
- (3)電子計算機による計算の請負業
- (4)電子計算機による情報の収集分析の請負および情報提供サービス業
- (5)経営の改善、人材育成、電子計算機に関するコンサルティングの請負業
- (6)電気通信事業法に定める電気通信事業
- (7)損害保険代理業

(8)前各号に附帯関連する一切の業務

## 8. 会社の沿革

昭 59. 9. 11	資本金 10,000 千円で設立、代表取締役にも宮利彦就任
59. 10. 1	浜松市田町で営業開始
60. 7. 1	汎用コンピュータFACOMM320Eを導入
60. 10. 1	リース事業開始
63. 6. 16	代表取締役河合弘之就任
平 1. 4. 23	汎用コンピュータFACOMM730/6Aに更新
6. 6. 1	浜松市西伊場町にCEセンターを開設
8. 6. 12	代表取締役竹内善一郎就任
8. 10. 1	浜松市旭町 12 番地の 1 フォルテ 11 階に事務所を開設して、 汎用コンピュータ富士通 GS8200/10R に更新
9. 3. 15	本社を浜松市東田町へ仮移転
10. 10. 21	代表取締役小杉浩一就任
12. 6. 26	本社を浜松市東田町へ本移転
14. 12. 13	ISO 9001、14001 を同時取得
15. 12. 1	汎用コンピュータ PRIMEFORCE に更新 (25.5 ダウンサイジングにより廃止)
16. 7. 16	ISO 27001 (ISMS) を一部門で取得
16. 9. 11	創立 20 周年式典
17. 11. 24	プライバシーマーク付与認定
19. 5. 29	ISO 27001 (ISMS) を全社取得
19. 6. 1	代表取締役村松修就任
20. 1. 22	次世代育成支援認定マーク(くるみん)取得
20. 8. 21	フォルテ事務所を閉鎖
20. 12. 18	CEセンターを閉鎖
21. 8. 25	ISO 20001 (ITSMS) を一部業務で取得
23. 6. 29	代表取締役高橋弘之就任
23. 10. 3	本社を浜松市中区旭町へ移転
23. 10. 17	浜松市中区田町に田町オフィスを開設

## 遠鉄建設株式会社

1. 本社・本店 浜松市中区下池川町 60-1 (053)478-2222
2. 事業所所在地  
本社 浜松市中区下池川町 60-1 (053)478-2222
3. 創立 昭和 54 年 4 月 2 日
4. 資本金 100,000 千円
5. 代表者 取締役社長 玉木利直
6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	従業員数
21.3	2,942,412	109.3	41
22.3	3,192,032	108.5	44
23.3	3,071,735	96.2	39
24.3	3,468,014	112.9	43
25.3	4,621,278	133.3	48

## 7. 営業品目

- (1)土木、建築、電気、管、とび・土工、舗装、造園、機械器具設置等の工事の設計および施工
- (2)土木、建築の測量、設計および監理
- (3)土木建築資材の販売
- (4)空調機、照明器具等業務用および住宅用設備機器の販売修理
- (5)鉄道施設の工事の設計および施工

- (6)建物および付属設備の保守管理
- (7)電気機器の販売修理
- (8)不動産業
- (9)運輸交通機関に使用する切符自動販売機およびその関連機器の設置、  
保守、運営、ならびに販売
- (10)鉄道車両部分品・付属品の販売
- (11)発電および充電に関する事業
- (12)前各号に付帯する一切の業務

## 8. 会社の沿革

昭 54. 4. 2	遠州ビルサービス(株)として設立、代表取締役に大城健一就任
59. 3. 16	浜北クリーニング工場営業開始 (S.62.6 遠鉄観光開発(株)に移管)
62. 6. 1	(株)遠鉄総合ビルサービスに社名変更 建物管理業務営業開始
63. 3. 1	本社を宮竹町より田町へ移転
63. 6. 16	代表取締役西尾和雄就任
平 8. 6. 24	代表取締役丹羽厚就任
12. 10. 17	代表取締役寺田清就任、取締役会長に丹羽厚就任
14. 7. 1	遠鉄建設(株)に社名変更 本社を田町より海老塚町へ移転 遠鉄アシスト(株)に建物管理部門、建物清掃部門を譲渡
18. 6. 19	代表取締役加茂敬夫就任
18. 11. 20	本社を海老塚町より下池川町へ移転
19. 10. 11	「ISO9001:2000」取得
23. 6. 29	代表取締役玉木利直就任

## 遠鉄アシスト株式会社

1. 本社・本店 浜松市中区旭町 12-1 (053)450-1511
2. 事業所所在地 本社 浜松市中区旭町 12-1 (053)450-1511
3. 創立 平成 11 年 7 月 21 日
4. 資本金 40,000 千円
5. 代表者 取締役社長 藤野 聡

### 6. 最近5期の営業成績等

年月	営業収益(千円)	前年比	従業員数
21.3	2,260,951	101.9	680
22.3	2,151,792	95.2	597
23.3	2,211,701	102.8	601
24.3	2,194,397	99.2	506
25.3	2,439,624	111.2	572

### 7. 営業品目

- (1)自動車の運転および保守管理
- (2)自動車による旅客および貨物運送事業
- (3)建物・構築物および付帯設備の管理・清掃および警備の請負
- (4)損害保険代理店業
- (5)労働者派遣事業
- (6)職業紹介事業
- (7)マンションの管理請負業務
- (8)ホテル客室整備の請負
- (9)建物等の環境衛生管理の請負
- (10)建物、清掃関連用品、絵画の販売および賃貸業
- (11)駐車場業および駐車場管理請負
- (12)前各号に関連もしくは付帯する業務

### 8. 会社の沿革

平 11. 7. 21	資本金 10,000 千円をもって設立、代表取締役に関利彦就任
12. 8. 1	特定労働者派遣事業を届出
12. 9. 16	本社を田町より旭町へ移転
13. 2. 1	一般労働者派遣事業許可を受ける
13. 6. 27	代表取締役役に村松修就任
13. 8. 1	有料職業紹介事業許可を受ける
14. 6. 27	代表取締役役に高藤薫就任
14. 7. 1	遠鉄グループ事業再編により(株)遠鉄総合ビルサービス(現・遠鉄建設)から建物管理部門と清掃部門を営業譲受
16. 10. 1	資本金を 40,000 千円に増資
19. 6. 28	代表取締役役に内山芳実就任
20. 6. 16	本社を旭町より伝馬町へ移転
23. 6. 29	代表取締役役に藤野聡就任
23. 10. 24	本社を浜松市中区旭町へ移転

# 年表

## 明治 40 年(1907)

- 4. 2 浜松鉄道敷設認可
- 5. 8 浜松鉄道(株)、設立発起人総会開催  
(東京市京橋区築地3丁目11番地、雨宮軽便鉄道部にて)

## 明治 41 年(1908)

- 8. 一 浜松鉄道(株)、大日本軌道(株)に合併、浜松支社となる  
(取締役社長雨宮敬次郎、支社長石岡孝平)

## 明治 42 年(1909)

- 3. 3 中ノ町線馬込～萱場間開通
- 12. 6 鹿島線、板屋町～鹿島間開通、中ノ町線馬込～南新町間開通

## 明治 43 年(1910)

- 3.18 中ノ町線南新町～板屋町間開通
- 5.11 中ノ町線・鹿島線貨物輸送、静岡県知事から許可

## 明治 44 年(1911)

- 6.14 浜松軽便鉄道(株)、設立発起人総会開催

## 明治 45 年・大正元年(1912)

- 3. 5 浜松軽便鉄道敷設認可
- 10. 1 浜松軽便鉄道(株)創立総会開催(取締役社長伊東要蔵)

## 大正 3 年(1914)

- 4. 7 大日本軌道(株)浜松支社、笠井線開通
- 11.30 浜松軽便鉄道、元城～金指間開通

## 大正 4 年(1915)

- 4.24 浜松軽便鉄道(株)、浜松鉄道(株)に社名変更
- 9.20 浜松鉄道、元城～板屋町間開通
- 12.28 浜松鉄道、金指～気賀間開通

## 大正 5 年(1916)

- 12.25 浜松鉄道(株)本社所在地、浜松市元城町227-1から  
同市下池川259-2に移転

## 大正 6 年(1917)

- 7.31 浜松鉄道(株)、伊平線問題で紛糾
- 12.17 浜松鉄道(株)、伊平線廃案とする。奥山線は気賀～井伊谷～奥山に決定

## 大正 7 年(1918)

- 2.19 浜松鉄道(株)、奥山線のコースは竜潭寺裏の丘陵線に決定
- 8. 一 浜松自動車(株)、浜松～二俣間定期乗合自動車の運行開始

## 大正 8 年(1919)

- 4.15 大日本軌道(株)と遠州鉄道(株)〈仮称〉との間で特許権譲渡の仮契約
- 5.22 遠州鉄道(株)〈仮称〉発起人会開催
- 6.13 大日本軌道(株)浜松支社線の譲渡承認可決
- 7. 一 湖西自動車(株)設立

- 8.12 静岡県内務部から、遠州鉄道(株)〈仮称〉出願の軌道条例による起業は  
軌道名称をもってすることに訂正の通達
- 8.18 遠州軌道(株)創立総会開催(浜松商業会議所)
- 9.17 遠州軌道(株)取締役社長に竹内竜雄就任

## 大正 9 年(1920)

- 1.12 遠州軌道(株)取締役社長竹内竜雄病気のため辞任、新社長に平野又十郎就任  
鹿島線の蒸気力を電力に変更することを決定
- 11.13 遠州軌道(株)取締役社長平野又十郎辞任、新社長に竹内竜雄就任
- 12. 1 遠州軌道(株)の株主優待乗車証交付の廃止(収入保護のため)
  - 一 一 万歳自動車商会、浜松市伝馬町でタクシーを開業  
本多一明、浜松～掛塚間乗合自動車運行開始

## 大正 10 年(1921)

- 6.14 鹿島線動力電化許可
- 8.17 遠州軌道(株)、遠州電気鉄道(株)に社名変更

## 大正 11 年(1922)

- 1. 一 八木橋周助、浜松タクシー自動車商会設立
- 5. 一 秋葉自動車(株)設立、森～袋井間、森～犬居間に乗合自動車運行開始
- 9.17 遠州電気鉄道(株)、資本金250万円に増額
  - 一 一 天竜川運輸会社(天竜川飛行艇(株)の前身)設立

## 大正 12 年(1923)

- 4. 1 遠州電気鉄道、鹿島線電化開業(遠州浜松～遠州二俣間)
- 4.15 浜松鉄道、奥山～気賀間開通(板屋町～奥山間全通)
- 4.17 武藤宇一、遠州自動車商会設立、中泉～二俣間乗合自動車運行開始
  - 4. 一 八木橋周助、笠井自動車商会設立、笠井～浜松間定期乗合自動車運行開始
  - 6. 一 清水義直、浜松市街自動車商会設立
  - 7. 一 天竜川運輸会社、飛行艇が西川～鹿島間運航開始
  - 12. 一 新谷源太郎、秋葉自動車商会設立

## 大正 13 年(1924)

- 3. 一 掛塚自動車(株)設立
- 7. 1 西遠軌道(株)、貴布祢～宮口間開通  
遠州自動車(株)設立
  - 一 一 鈴木純、キング自動車設立  
阿多古自動車設立

## 大正 14 年(1925)

- 4. 7 浜松軌道(株)設立、取締役社長金原明徳就任  
(遠州電気鉄道(株)の中ノ町線、笠井線の事業継承)
- 12.16 坂下仙一郎、浜松～鹿島間乗合自動車営業免許

## 大正 15 年・昭和元年(1926)

- 2. 9 日清紡績浜松工場専用線開通
- 3.20 遠州電気鉄道(株)、岩水寺遊園地に東屋、腰掛、運動具等設置
- 10. 9 浜松軌道(株)、浜松市内電車敷設特許出願を決議
- 12. 3 気賀自動車(株)設立

### 昭和2年(1927)

- 1.10 浜松軌道(株)取締役社長金原明徳辞任、新社長に竹内竜雄就任
- 1.17 浜松軌道(株)、浜松電気鉄道(株)に社名変更
- 6.29 遠州電気鉄道(株)、浜松～鹿島間乗合自動車営業免許を坂下仙一郎から譲受
- 7. 1 遠州電気鉄道(株)、浜松～鹿島間乗合自動車営業開始
- 9. 1 鹿島線、遠州浜松～旭町間開通

### 昭和3年(1928)

- 9. - 浜松電気鉄道(株)、笠井線に軌道自動車(ガソリンカー)運転  
西遠鉄道(株)、遠州電気鉄道(株)に経営委託

### 昭和4年(1929)

- 1.28 浜松自動車(株)設立
- 6. - 浜松電気鉄道(株)、中ノ町線に軌道自動車(ガソリンカー)運転
- 10.13 遠州電気鉄道(株)本社屋完成、本社所在地・浜松市東田町25番地から同市旭町70番地に移転

### 昭和5年(1930)

- 2.21 遠州電気鉄道(株)、本社2・3階を(資)遠電ビル借楽亭と賃貸契約締結
- 6.15 遠州電気鉄道(株)、取締役社長竹内竜雄急逝
- 8. 1 遠州電気鉄道(株)、岩水寺駅～岩水寺遊園地間乗合自動車路線買収、営業継承
- 10.27 遠州電気鉄道(株)、取締役社長に鈴木信一就任
- . - 昭和自動車設立、浜松～中ノ町間乗合自動車運行

### 昭和6年(1931)

- 4.27 遠州電気鉄道(株)第24回定期株主総会、株主無配当を決議(第29回総会まで継続)
- 6.10 浜松鉄道(株)、取締役社長伊東要蔵辞任、新社長に深井鷹一郎就任
- 8. 1 鹿島線に納涼電車毎日1往復運転(8.19まで、以後毎年恒例化)
- 8.25 遠州秋葉自動車(株)設立(9.1営業開始)
- 12. - 遠三自動車(株)設立

### 昭和7年(1932)

- 7.21 遠州電気鉄道(株)、弁天島行省社連絡割引切符を発売(以後恒例化)
- 9.16 気賀自動車(株)、渋川～大平(愛知県境)間乗合自動車営業免許

### 昭和8年(1933)

- 1.31 掛塚自動車(株)、中泉～福田～横須賀間、中泉～福田間乗合自動車営業権と自動車3台を寺田弥一から譲受
- 6.14 遠州電気鉄道(株)、宮口～笠井間、中ノ町～天竜川駅間乗合自動車営業権を中谷弥作から譲受
- 10.27 掛塚自動車(株)、中泉～豊浜～幸浦～横須賀～野賀間乗合自動車営業権と自動車2台を鈴木純から譲受の契約締結

### 昭和9年(1934)

- 8.22 掛塚自動車(株)、河原町停留所～野賀間乗合自動車営業権を中遠鉄道(株)から譲受の契約締結

### 昭和10年(1935)

- 6.10 遠州電気鉄道(株)、自動車弘業(株)(通称ハイタクシー)の経営を行うことを決定
- 11.17 気賀自動車(株)取締役社長に青葉延太郎就任

### 昭和11年(1936)

- 10.23 遠州乗合自動車(株)設立(11.1営業開始)
- 11. 1 浜松タクシー(株)設立、取締役社長に青葉延太郎就任

### 昭和12年(1937)

- 2.18 浜松電気鉄道(株)、中ノ町線廃止
- 5.18 掛塚自動車(株)、見付～福田間、見付～大藤間乗合自動車営業権を静岡電気鉄道(株)から譲受契約締結
- 8.28 遠州秋葉自動車(株)、取締役に青葉延太郎、監査役に鈴木俊雄就任
- 10. 6 西遠軌道(株)、営業廃止
- 12.16 遠州秋葉自動車(株)、水窪線・佐久間線の乗合自動車営業権等高木保治から譲受

### 昭和13年(1938)

- 3. 1 二俣線西鹿島駅竣工に伴い、遠州二俣駅を同所に移転
- 5.21 静岡県西部遊覧自動車組合(10事業者)、静岡・山梨・神奈川3県から大型自動車旅客運送事業経営免許

### 昭和14年(1939)

- 3.10 浜松トラック運送(株)設立、取締役社長に青葉延太郎就任
- 12. 8 遠州運送(株)設立、代表取締役(専務)に土屋佐平就任

### 昭和15年(1940)

- 6. 1 二俣線全通により西鹿島駅は省社共同で使用
- 8.26 遠州秋葉自動車(株)、取締役社長に一木久米吉就任

### 昭和16年(1941)

- 4. 1 遠州電気鉄道(株)、鉄道省の基準により家族手当を支給
- 10.20 助信変電所完成

### 昭和17年(1942)

- 10.14 遠州電気鉄道(株)、取締役社長鈴木信一辞任、新社長に青葉延太郎就任

### 昭和18年(1943)

- 3.20 合併6社、合併契約書調印
- 4.12 合併6社、臨時株主総会で合併契約書承認
- 5.20 合併認可申請書を鉄道省に提出
- 7. 1 4事業者(遠三自動車、阿多古自動車、湖西自動車、鈴木友太郎)譲渡許可申請
- 7.24 合併認可追申書を鉄道省に提出
- 9.30 合併認可
- 10.26 創立総会開催(遠州交通(株)を遠州鉄道(株)に変更)
- 11. 1 遠州鉄道(株)創立、青葉延太郎初代社長に就任
- 11.13 4事業者譲渡許可

**昭和 19 年(1944)**

- 1.20 浜松電気鉄道(株)取締役社長に土屋佐平就任
- 3. 6 久野自動車商会、付属工場買収
- 10. 1 相生ボデー(株)買収
- 12.10 浜松電気鉄道(株)、笠井線廃止

**昭和 20 年(1945)**

- 3.10 本件事務分散執務  
浜松電気鉄道(株)、遠州興業(株)に社名変更
- 4. 5 浜松鉄道(株)取締役社長に石岡孝平就任
- 6.18 浜松大空襲により、本社屋・旭町・遠州浜松駅など焼失、  
旭町～藪市場前間不通  
浜松鉄道(株)、本社屋・東田町・田町口・元城・普濟寺口駅(停留場)と  
在籍車両中約半数焼失
- 6.19 二俣電車線、遠州助信～西鹿島間で折り返し運転開始
- 6. 一 重役室・総務部事務所を小松駅前に、自動車部事務所を  
旧二俣新町売札所に移転
- 8. 一 本件事務、西鹿島仮事務所に移転
- 12. 1 浜松鉄道(株)、取締役社長に西川熊三郎就任

**昭和 21 年(1946)**

- 2. 8 浜松鉄道(株)取締役に鈴木俊雄、土屋佐平ら就任
- 3.11 遠州鉄道労働組合結成
- 6. 1 本件事務、旭町本社事務所に復帰
- 10.10 水窪線のバス営業権、国鉄に譲渡
- 10.25 労働協約締結
- 11. 7 浜松鉄道(株)と合併契約書調印
- 11.11 浜松鉄道労働組合結成
- 12. 5 浜松鉄道(株)との合併認可申請提出

**昭和 22 年(1947)**

- 3.24 浜松鉄道(株)との合併認可
- 5. 1 浜松鉄道(株)と合併、資本金を463万4,400円に増額
- 5. 8 浜松営業所建物を再建
- 6. 1 戦災による修復工事完成、遠州浜松～旭町間運転再開
- 9.29 資本金1,000万円に増額

**昭和 23 年(1948)**

- 4.27 資本金2,000万円に増額
- 7.18 鉄道線運賃改正(基本賃率、二俣電車線1.10円、奥山線2円)
- 10.25 助信自動車工場竣工
- 11. 2 渋川バス車庫竣工
- 11. 4 創立5周年記念従業員および家族慰安会開催

**昭和 24 年(1949)**

- 2. 1 就業規則制定
- 4. 1 賃金規則制定
- 7. 1 予算規程制定
- 8.10 資本金4,000万円に増額

**昭和 25 年(1950)**

- 4.26 奥山線小豆餅変電所竣工  
奥山線電化開通(東田町～曳馬野間)
- 5.25 バス6両貸切専用指定認可
- 9.30 館山寺バス車庫竣工
- 12. 1 社宅貸与規程制定
- 12.23 福田営業所開設、掛塚営業所廃止
- 12.26 横山貸切営業所開設

**昭和 26 年(1951)**

- 2. 一 第1回オール遠鉄観光ガイドコンクール開催
- 5. 1 遠鉄商事(株)設立
- 5. 9 遠州タクシー(株)設立
- 8. 1 奥山線曳馬野～奥山間ディーゼル動車化(蒸気機関車廃止)
- 8.20 資本金7,000万円に増額
- 10.11 乗合自動車運賃改正(基本賃率3円)
- 11. 1 鉄道線最低運賃改正(大人10円、小人5円)  
遠州鉄道共済会設立
- 11.23 鉄道線運賃改正(基本賃率2.30円)

**昭和 27 年(1952)**

- 1.11 新年初詣講団体募集実施(可睡斎、法多山、見付天神社)
- 3. 一 代燃車消去
- 4. 1 遠州鉄道健康保険組合設立認可
- 7. 2 一般貸切旅客自動車運送約款認可
- 12. 2 熊バス車庫竣工
- 12.20 二俣電車線カテナリー化工事完成  
(ポール式からパンタグラフ式に)

**昭和 28 年(1953)**

- 1. 8 二俣電車線、急行列車運転開始
- 1. 一 新年初詣講団体募集(豊川稲荷)
- 2. 1 鉄道線運賃改正(基本賃率2.70円)
- 8. 1 旭町駅を新浜松駅に改称
- 10. 1 資本金1億4,000万円に増額
- 10.27 袋井貸切営業所開設

**昭和 29 年(1954)**

- 6.30 第1号自動踏切警報機設置(八幡4号)
- 11.18 鈴木俊雄第2代社長に就任
- 12.13 浜松観光自動車(株)設立(昭30.2.18開業)

**昭和 30 年(1955)**

- 3.15 業務改善委員会規程制定
- 3.31 掛塚売札所竣工
- 4. 1 気質営業所を細江営業所に改称
- 8.22 二俣電車線、票券閉塞方式を運動閉塞方式に変更
- 8.30 西ヶ崎変電所竣工
- 9. 1 資本金2億1,000万円に増額

### 昭和 31 年(1956)

- 1. - 二俣電車線電車、小豆色からクリーム色とグリーンのツートンカラーに変更
- 5.14 館山寺観光開発(株)設立
- 5.15 佐久間貸切営業所開設
- 6. 1 新居営業所開設
- 7. - 二俣電車線、納涼電車19年ぶりに復活
- 9. - 遠州上島駅に日本石油貨物側線完成
- 12. 1 電車運転士国家試験制度移行に伴い、2人受験

### 昭和 32 年(1957)

- 3.28 企画室、技術部新設
- 4. 1 三ヶ日貸切営業所開設
- 5.31 磐田営業所竣工
- 8. 1 鉄道線運賃改正(基本賃率3.15円)
- 9.15 奥山線元城駅舎竣工
- 9.22 第1号自動踏切遮断機設置(遠鉄浜松4・5号)
- 10. 1 自動車運転教習所設置

### 昭和 33 年(1958)

- 1.21 大須貸切営業所開設
- 3.18 弘報「遠鉄」創刊
- 6. 1 遠鉄浜松駅竣工、遠州浜松駅貨物専用駅化、奥山線東田町駅廃止
- 9.25 館山寺に温泉誕生、開湯式挙行
- 11. 1 二俣電車線、国鉄二俣線遠江二俣駅までディーゼル車乗り入れ開始
- 11. 3 青葉延太郎会長、交通文化賞受賞
- 11. 8 笠井線など、遠鉄浜松駅まで路線延長
- 11.10 内部監査規程制定
- 12.10 提案規程制定
- 12.27 スキーバス、初めて運行

### 昭和 34 年(1959)

- 1. 1 乗合自動車運賃改正(基準賃率3.55円)
- 2. - 職務権限規程制定  
新型バス26両購入(初の空気バネバスを含む)
- 3. 8 ベースアップ1,000円で妥結
- 3.12 掛塚貸切営業所、笠井貸切営業所を開設
- 5.30 浜松営業所、田町から常盤町に移転
- 7.18 館山寺観光開発(株)、館山寺遊園地開園
- 7.21 旭町本社1階に観光案内所開設
- 9.12 浜松～豊橋間に快速バス運行開始
- 10. - 34年度分バス購入53両、ガソリン車一掃
- 11. 1 館山寺観光開発(株)、娯楽センター開業

### 昭和 35 年(1960)

- 2.20 浜松市内定期観光線のバス営業開始
- 3.24 貸切車6両増車認可(貸切車58両に)
- 3.27 遠鉄旧友会発足
- 4. 1 資本金3億1,500万円に増額
- 4.21 鷺津貸切営業所開設
- 6.20 担当常務制実施

- 8. - 遠鉄5ヵ年計画立案に着手
- 10. 1 第1号電気ポイント設置(新浜松駅)  
館山寺観光開発(株)、遠鉄観光開発(株)に社名変更
- 12.15 遠鉄観光開発(株)、館山寺ロープウェイ開通

### 昭和 36 年(1961)

- 1.11 遠州タクシー(株)取締役社長に鈴木俊雄就任
- 3.27 細江営業所竣工(地上3階地下1階)
- 4.16 遠州鉄道労働組合ストライキ実施
- 8. - ライトバス(20人乗り)2両稼働開始
- 9.19 山梨貸切営業所、犬居貸切営業所開設
- 9. - 浜名湖興業(株)設立
- 10. 1 乗合自動車運行管理規程制定
- 10. 2 遠鉄観光汽船(株)設立
- 10. - 遠鉄浜松駅に観光サービスステーション完成
- 11. 1 元城寮完成(4階建、30室、128人収容)
- 11.15 岩水寺変電所竣工、小林変電所廃止
- 12. 1 資本金4億8,000万円に増額
- 12. - バス80両購入、貸切バス76両にノ二俣電車線電車赤色に変更

### 昭和 37 年(1962)

- 2.16 全営業所にレジスター配置
- 3.20 鉄道線運賃改正(基本賃率3.50円)
- 4. 1 笠井営業所、雄踏営業所、袋井営業所開設  
定年55歳から56歳に1歳延長
- 4. 2 遠鉄不動産(株)設立
- 4.20 館山寺営業所開設
- 4.25 超大型バス、国道本線で稼働開始
- 5. 1 館山寺貸切営業所、雄踏貸切営業所開設、助信新工場竣工
- 5. - 笠井営業所完成(木造2階建)
- 6. 1 社歌制定
- 7. 1 週42時間労働制実施
- 12.24 三ヶ日タクシー(株)設立
- 12.28 乗合自動車運賃改正(基準賃率20キロまで4円)
- 12. - 助信工場、指定自動車整備事業の体制確立

### 昭和 38 年(1963)

- 2. 6 浜名湖観光自動車(株)設立(4.1開業)
- 3.10 浜松営業所竣工(鉄筋4階建)
- 3.29 助信工場、一級重整備工場に認定
- 4. 2 遠鉄健保会館開館
- 4. 3 第1号踏切交通信号機設置(馬込3号)
- 5. 1 社は制定ノ奥山線、気賀口～奥山間営業廃止
- 6.30 遠鉄ボーイスカウト発団
- 7. - 従業員持株制度確立
- 8. 7 (株)浜松ボウリング設立(昭39.3.20開業)
- 10. 1 資本金7億2,000万円に増額  
浜松～静岡間の急行バス営業開始
- 12. 5 浜松観光営業所開設

## 昭和39年(1964)

- 1. 1 竜洋営業所開設
- 2.22 リクライニングシート付デラックスバス8両購入
- 3.20 浜松ボウリング開業
- 4.30 天竜営業所竣工(鉄筋4階建)
- 6. 1 竜洋営業所寮竣工(鉄筋3階建、44人収容)  
観光部発足、浜松観光営業所、遠鉄浜松駅2階に移転
- 7. 1 週40時間労働制実施
- 9. 5 (株)遠鉄自動車学校設立(昭40.5.1開校)
- 10. 6 奥引佐観光開発組合設立
- 11. 1 奥山線、遠鉄浜松～気賀口間全線営業廃止  
浜松北部出張所開設  
曳馬野線のバス営業開始
- 12.20 福田営業所、福田町中町から同町福田に移転

## 昭和40年(1965)

- 1. 1 遠鉄浜松駅ホーム(旧奥山線)内からバス発車
- 1. - 豊川初詣会員募集、1万2,500人参加(7日間)
- 2.20 浜松市内乗合自動車運賃改正(20円均一制)
- 2.24 遠鉄交通事業協同組合設立
- 3.20 鉄道自動車共通乗車券発売開始(20円区間)
- 3.21 第1号自動券売機(20円均一)設置(遠鉄浜松駅)
- 4. 1 遠州鉄道共済組合発足(共済会解散)
- 5.26 遠鉄観光開発(株)館山寺遠鉄ホテル開業
- 9.17 遠鉄不動産(株)、事務所を早馬町に移転
- 9.30 浜松観光営業所、助信町に移転
- 11.27 鉄道線運賃改正(基本賃率4.50円)、回数乗車券廃止

## 昭和41年(1966)

- 1.19 乗合自動車運賃改正(基準賃率5円)
- 3. 1 鉄道線、小口扱貨物廃止
- 4. 1 乗合自動車運送約款変更
- 5. 1 ワンマンバス運転開始(浅田循環線、助信線)
- 6.24 3両編成列車運転開始
- 8.20 浜松～東岡崎間(浜松岡崎線)のバス営業開始  
営業所管理路線の分担決定
- 9.20 乗合バス、運賃後払い方式を導入(浜松市内4循環線)
- 10. 1 国鉄二俣線、ディーゼル車乗入れ全面廃止
- 11.14 鈴木俊雄社長逝去
- 11.18 平野富士雄、第3代社長に就任

## 昭和42年(1967)

- 2. 1 乗合バス整理券方式、雄踏営業所、笠井営業所で採用
- 2.15 監督職登用資格試験内規制定
- 2.24 半田住宅団地正式名称「遠鉄旭ヶ丘団地」に決定
- 5.10 (株)遠鉄名店ビル設立(10.1開業)
- 7. 1 観光部廃止、観光バスセンター開設
- 8.25 三ヶ日出張所竣工(8.28移転)
- 10.12 トヨタオート浜松(株)設立
- 10.16 乗合バス全線、整理券方式採用

- 11. 1 定期観光バス「奥浜名湖めぐりAコース」の運転開始
- 11.11 浜松第2ボウル開業
- 12. 1 企画室、技術部を廃止し、総合企画室、不動産部を新設、運輸事業本部新設
- 12.22 遠州八幡～西鹿島間CTC完成、自動閉塞方式採用

## 昭和43年(1968)

- 1.16 鉄道最低運賃改正(大人20円、小人10円)
- 2. 1 一般貸切旅客自動車運送事業経営(愛知県への事業区域拡張)  
免許再申請  
週休2日制(週40時間労働制)一部導入(鉄道乗務員)
- 4. 1 竜洋営業所竣工(鉄筋3階建)  
奥引佐観光開発(株)設立(奥引佐観光開発組合の事業継承)
- 4.20 乗合バス30両購入(うち27両ワンマンカー)
- 6.25 列車無線開局
- 10. 1 管理監督者心得制定
- 11.20 経理部廃止、高架対策総合調査室新設
- 12. 1 浜名線、笠井線、ワンマンバス運転開始

## 昭和44年(1969)

- 1. 1 自動車乗務員、週休2日制実施
- 2. 4 鉄道線運賃改正(基本賃率5.50円)
- 3. 1 名古屋観光案内所開設
- 3.15 東名静岡浜松線のバス営業開始
- 4.20 浜名湖周遊観光バス「浜名湖めぐりBコース」運転開始
- 8. 1 労務部に厚生課新設  
電算機稼働開始
- 9. 1 横須賀線、磐福線、ワンマンバス運転開始
- 9. 2 一般貸切旅客自動車運送事業経営(愛知への事業区域拡張)免許
- 10. 5 「館山寺奥浜名湖遊覧Cコース」運転開始
- 12. 4 乗合自動車運賃改正(基準賃率6.20円)

## 昭和45年(1970)

- 2.12 名古屋営業所開設
- 2.15 気賀三ヶ日線(浜松～三ヶ日間)、ワンマンバス運転開始
- 2.21 宇布見線、大人見線、ワンマンバス運転開始(ワンマン化率44.3%)
- 3.15 万博輸送開始
- 4. 1 資本金10億8,000万円に増額  
(株)遠鉄ミサワホーム設立
- 7.24 館山寺線に冷房バス運転開始
- 7.30 浜松北部出張所竣工(鉄骨2階建)
- 8. 1 乗合バスにボデー広告採用
- 8.16 東名静岡浜松線、ワンマンバス運転開始
- 9. 1 貸切バス会員募集を「遠鉄バンビツアー」と命名
- 11.12 自動車学校前変電所竣工  
遠鉄観光汽船(株)、フェリー(館山寺～寸座間)就航
- 11.18 管理本部設置
- 12.30 浜田地線、ワンマンバス運転開始

### 昭和46年(1971)

- 1. 1 浜名湖観光開発建設計画発表
- 2.21 曳馬野線、ワンマンバス運転開始(ワンマン化率63.2%)
- 4. 1 西鹿島駅の国鉄業務を受託  
電車バス連絡定期券を発売開始
- 5. 1 伊佐見線、館山寺線(伊佐見経由)、吉野線、ワンマンバス運転開始
- 6.30 雄踏営業所、新築移転
- 7. 1 鉄道、初の記念乗車券発売(浜松市制60周年記念)  
館山寺営業所、新築移転  
佐久間貸切営業所廃止
- 7.15 遠州浜団地に車庫新設
- 7.17 遠鉄観光開発(株)、遊園地を増設しパルパル営業開始
- 7.23 遠鉄観光開発(株)、寸座ビラージ開業
- 7.26 県下初の超デラックスバス(スーパー B7X)2両導入
- 8.26 鉄道線運賃改正  
(基本賃率7.50円、最低運賃大人30円、小人15円)
- 9. 1 浜松観光自動車(株)、浜名湖観光自動車(株)と合併
- 10.26 全営業所を邦人旅行斡旋業務取扱営業所として登録
- 12.10 観光バスセンター、新社屋で営業開始

### 昭和47年(1972)

- 2. 7 ヤマハ発動機(株)本社移転に伴い磐田市内線増強
- 2.11 一色線、ワンマンバス運転開始(ワンマン化率73.8%)
- 3. 1 不動産事業本部、自動車事業本部新設
- 4. 1 竜洋営業所、初のワンマン営業所
- 4.10 貴布祢変電所竣工、西ヶ崎変電所廃止
- 4.19 春野貸切営業所起工
- 4.21 豊橋瀬戸線路線廃止
- 7.16 定期観光バス「浜名湖めぐりB・Cコース」運転開始  
遠鉄ホテルエンバイアオープン
- 8.28 自動車部、初の名古屋陸運局長運転無事故表彰受賞  
(3.17～7.16)
- 9. 1 遠鉄ファミリークラブ発足
- 9.24 乗合自動車運賃改正(基準賃率8.60円)
- 10. 1 鉄道線10分ヘッドダイヤ実施、4両編成運転開始  
さぎの宮駅新設(遠州新村、さぎの宮(旧遠州共同)の両駅廃止)
- 11. - 循環式自動両替器付運賃箱使用開始
- 12. 1 観光サービス部新設、事業課に遠鉄商事(株)広告部門移管、  
営業本部新設(自動車事業本部廃止)

### 昭和48年(1973)

- 1.25 遠鉄グループ名古屋総合案内所開設
- 2. 1 乗合自動車運賃改正(浜松市内均一区間40円)
- 3. 1 流通事業開設準備室設置
- 4. 1 資本金17億8,000万円に増額  
館山寺営業所、雄踏営業所、ワンマン営業所化(ワンマン化85.4%)  
鉄道線11分ヘッドダイヤ、各駅停車の実施  
ツアーレディ採用
- 6. 1 東名浜松名古屋線のバス営業開始
- 8. 1 石油部新設(遠鉄商事(株)石油部門移管)

- 9. 1 助信貸切営業所、浜松営業所に移転統合
- 9.29 鉄道線運賃改正(基本賃率10円、最低運賃大人40円、小人20円)
- 10. 1 浜名線(一部)、新所原線、浜名湖大橋線ワンマンバス運転開始  
(ワンマン化率91.1%)  
(株)遠鉄ストア設立
- 11. 1 経理部設置  
週休2日制完全実施
- 11. 8 (株)遠鉄ストア向平店(1号店)営業開始
- 11.22 石油危機突破対策委員会設置

### 昭和49年(1974)

- 1.30 コンクリート枕木化、コンクリート電柱化実施
- 2. 1 篠原車庫完成(木造2階建)
- 2. 4 石油危機に伴い業務効率化委員会設置
- 3. 4 貸切認可車両131両
- 3.20 CTC全線完成(遠州八幡～新浜松間工事完成)
- 4.11 賃金引き上げ2万8,500円で妥結
- 6.26 乗合自動車運賃改正(基準賃率13.40円)
- 7. 1 若草団地分譲開始、172区画  
遠鉄商事(株)、(株)遠鉄トラベルに社名変更
- 8. 1 西山団地分譲開始、224区画
- 8. 9 乗合自動車運賃改正(浜松市内均一50円)
- 9. 1 第1次複合化5駅無人化  
(遠州八幡、自動車学校前、積志、遠州小林、遠州岩水寺)  
浜松北部営業所、三方原営業所に改称
- 10.23 (有)浜松スペースサービス設立
- 12. 1 磐田営業所移転(磐田市岩井)
- 12.26 新居営業所を移転し、湖西営業所と改称

### 昭和50年(1975)

- 1. - 社内報「えんてつ」季刊化
- 2. 6 鉄道線運賃改正(基本賃率10キロまで15円、10キロ以上12円、  
最低運賃大人50円、小人25円)
- 3.21 乗合バスワンマン化率100%達成
- 6. 1 自動車部門「サービス向上月間」実施
- 6.27 アメリカンファミリー生命保険会社と代理店契約締結
- 7. - 沖縄海洋博でパンピツアーに航空機採用
- 9.10 乗合自動車運賃改正(基準賃率18円)
- 9.23 遠州興業(株)設立
- 11.14 乗合自動車運賃改正(浜松市内均一80円)
- 12.15 踏切警手全線廃止(馬込3号の廃止)

### 昭和51年(1976)

- 4. 1 鉄道全線貨物業務取扱廃止
- 5. 6 若葉台団地完成
- 6.28 青葉貞雄、第4代社長に就任  
総合開発事業部設置、鉄道部を営業本部に編入



**昭和52年(1977)**

- 1.21 鉄道運賃改正(基本賃率10キロまで18円、10キロ以上14円40銭)
- 4. 1 高架関連事業本部設置  
57歳定年制実施
- 5.30 販売促進委員会設置
- 8.14 浜北駅ビルオープン
- 9.28 従業員持株会発足
- 10. 7 乗合自動車運賃改正(基準賃率21円)
- 11. 1 鉄道線日祭ダイヤ、フルシーズン運転に変更
- 11.15 ATS全線完成
- 12. 1 西鹿島駅バスターミナル完成
- 12.23 西鹿島電車検修車庫竣工

**昭和53年(1978)**

- 1. - バンピツアー予約業務、オンライン方式採用
- 2. - ロングボデーデラックス貸切バス(通称ジャンボ)30両購入
- 3. 1 人事部を総務部へ統合  
電車検修場、西ヶ崎から西鹿島に全面移転
- 6. 1 乗合自動車運賃改正(浜松市内均一暫定90円)
- 12. 1 乗合自動車運賃改正(浜松市内均一暫定解除100円)  
奥山線(奥山～自然休養村間)デマンドバス運行開始
- 12. 6 鉄道線、冷暖房車両運転開始

**昭和54年(1979)**

- 2. 1 鉄道線運賃改正(基本賃率10キロまで21円、10キロ以上16.80円)
- 4. 2 遠州ビルサービス(株)設立
- 4.13 西鹿島駅新装、自動列車発車時刻表示器設置
- 5. - 助信工場に小型自動車整備センター新築
- 6. 1 観光サービス部、東部センター設置
- 7.22 第1回電車教室開催
- 10.19 乗合自動車運賃改正(基準賃率23円)
- 12.21 鉄道線連絡定期乗車券発売開始(三線連絡、対国鉄、対市営)  
乗合自動車運賃改正(浜松市内均一廃止)

**昭和55年(1980)**

- 2.20 トヨタビスタ静岡(株)設立
- 3. - バンピバック制度導入
- 4. 1 鉄道部事務所、西ヶ崎駅構内に移転
- 9. 1 本社事務所、板屋町401番地に仮移転
- 9. 4 (株)エンセイ設立
- 12.11 鉄道線高架化工事、遠鉄浜松駅周辺から着工

**昭和56年(1981)**

- 2. 4 新浜松駅、都市計画により仮駅舎で営業開始  
(営業キロ18.5km)  
鉄道線運賃改正(基本賃率10キロまで24円、10キロ以上19.20円)
- 4. 1 60歳定年制段階的導入
- 4.28 遠鉄観光開発(株)、ホテルコンコルド浜松開業
- 6.22 一般旅行業資格取得
- 6.27 高架事業部、鉄道部に統合

- 7.27 専務取締役太田勝明、常務取締役石津薫、名古屋陸運局長表彰を受賞
- 10. 9 乗合自動車運賃改正(基準賃率26円)
- 12.19 乗合自動車運賃改正(浜松市内一部)  
市営バス、当社バス乗り継ぎ定期券、通学回数券発売開始

**昭和57年(1982)**

- 1.11 1日1改善運動実施(事務効率化運動の一環)
- 3. 1 ファミリークーポン個人航空券取扱開始
- 3. - キュービックスタイルのフルデッカーバス「スーパージャンボ」28両購入  
バンピツアー利用者に当社バス・電車乗車券サービスを実施  
(6.1全社的に実施)
- 11. 1 浜松バスターミナル開設  
浜松市営バスと共通の回数券発売

**昭和58年(1983)**

- 2. 3 鉄道線運賃改正(基本賃率10キロまで26.50円)、  
鉄道線回数券制度・4ヵ月定期券制度新設
- 3.20 定期観光バス「家康史跡めぐりD・Eコース」新設
- 4. 1 鉄道線12分ヘッドダイヤに改正し、40分運転(新浜松～西鹿島間)に  
スピードアップ  
米津線、浅田中田島線を浜松市営バスから移管(浜松市営バスからの路線  
移管開始)、小沢渡線(法枝経由)のバス営業開始
- 5. 1 総務部に「がん保険増販プロジェクトチーム」を新設
- 5.31 青葉社長、静岡県バス協会会長に就任
- 6. 1 「OA化推進プロジェクトチーム」を新設
- 10. 1 乗合自動車運賃改正(基準賃率27.80円、最低運賃大人100円)
- 11. 1 創立40周年記念式典  
創立40周年記念乗車券発売
- 11. 8 デザインを一新した新造電車(1000形)1編成を購入
- 11. - 給与銀行振込開始
- 12. 1 『遠州鉄道40年史』を発刊

**昭和59年(1984)**

- 2.10 遠鉄健保センター施設廃止
- 3.21 浜松南営業所竣工(4.1より営業開始)
- 3.26 遠鉄ハイツ西ヶ崎E棟完成(18戸)
- 4. 1 福塚線を浜松市営バスから移管  
三ヶ日営業所を貸切営業所としてスタート  
フリー乗降バス運行開始(秋葉線、浜川線、奥山線)
- 4. - 財形制度スタート(財形貯蓄、財形年金貯蓄)
- 6. 1 整備課と助信工場を統合し、営業本部整備課とする  
厚生一課・二課を保険営業課・保険業務課と改称する
- 8. - 鉄道線の在来車両に白の帯と斜めのストライプを入れ始める
- 9. 1 中田島線・芳川線を浜松市営バスから移管
- 9.11 OA化推進プロジェクトチームと計算課を廃止し、  
遠鉄システムサービス(株)を設立、10.1より営業開始
- 10. 1 定期観光バスのコースを一新  
(浜名湖パノラマコースと奥浜名湖雅コースへ変更)
- 11. 6 通産省大規模小売店舗審議会で百貨店出店計画結審

## 昭和60年(1985)

- 2.26 遠鉄石油(株)を設立、4月1日より営業開始
- 3. 1 事業本部に「関連商品増販プロジェクトチーム」を新設
- 3.14 鉄道・バス乗務員の制服と女子事務掛のブラウスを一新
- 4. 1 上西線、さぎの宮線、早出蒲線、佐鳴湖線を浜松市営バスから移管  
中田島車庫新設  
ツアーレディー廃止  
蒲小沢渡線、早出線、佐鳴湖線、袋井線を新設  
労働時間延長(年間休日104日より94日へ)
- 6.10 整備課、車検ラインシステム導入(小型車用)
- 6.28 業務組織改正  
(総合開発事業本部・事業本部廃止、百貨店準備室新設)
- 9. 4 浜松市に5,000万円を寄付(高架事業完成記念)
- 10. 1 乗合自動車運賃改正(基準賃率28.70円、最低運賃大人120円)
- 10. - 電車・バス共通の「フリー乗車券」を発売
- 12. 1 鉄道線高架開通  
業務組織改正  
(営業本部を運輸事業本部に改称、鉄道部と自動車部を統合し運輸部とする)

## 昭和61年(1986)

- 3.17 ロイヤルクイーン3両購入
- 3.25 遠鉄ハイツ西ヶ崎F棟完成(3階建、8室)
- 4. 1 西じゅんかん線、さなる台線、山の手線、萩丘線を浜松市営バスより移管  
西じゅんかん線(ひまわり)に、初のバスロケーションシステム導入  
富塚営業所を開設  
新貝車庫(浜松市新貝町)を新設
- 6.20 専務取締役石津薫、運輸大臣表彰を受賞
- 6.27 代表取締役会長に青葉貞雄、第5代社長に石津薫がそれぞれ就任  
業務組織改正  
(百貨店事業本部を新設し同本部内に百貨店事業部と業務部を設置、  
管理本部に人事部を新設し人事部と労務課が所属する)
- 9.13 宮竹不動産営業所を開設
- 10.24 遠鉄百貨店起工式  
磐田不動産営業所を開設
- 11. 6 取締役会長青葉貞雄、秋の叙勲で勲四等瑞宝章を受章
- 12. 1 住吉線、車庫線を浜松市営バスより移管  
(浜松市営バスからの路線移管完了)  
中田島住吉じゅんかん、鶴見富塚じゅんかんを新設

## 昭和62年(1987)

- 1. - 経営計画「チャレンジ90」が決定
- 2. 2 浜松不動産営業所を開設  
(株)遠鉄ミサワホームが遠鉄不動産(株)を吸収合併
- 3.23 賃貸マンション「遠鉄メゾン助信」が完成
- 4. 1 業務組織改正  
(運輸部を運輸事業部へ観光サービス部を観光サービス事業部へ変更、  
不動産部を不動産事業部として、管理本部から分離)  
(株)遠鉄百貨店設立
- 4. 4 天竜市代替バス運行開始(熊線、門原線、大白木線、佐久線の4路線)

- 6. 1 (株)遠鉄ミサワホームの商号を遠鉄不動産(株)とする  
遠州ビルサービス(株)の商号を(株)遠鉄総合ビルサービスとする
- 7. - 乗合自動車の冷房化率100%達成
- 9. 6 「ホテル九重」オープン
- 10. 1 資本金を25億円に増資(株式総数4,800万株)  
都市新バスシステム完成
- 10.16 佐嶋台不動産営業所を開設
- 10.17 浜松秋まつり阿波おどり初参加
- 12. 1 業務組織改正(管理本部に経営企画室を新設)  
三方原営業所を新築移転(浜松市初生町1107-1)  
新浜松駅構内にエスカレーターを設置

## 昭和63年(1988)

- 1. 8 高台不動産営業所を開設
- 2. - 観光サービス事業部、金融旅行商品「いいたび」発売開始
- 3. 1 退職年金規程制定
- 3.17 遠鉄ハイツ西ヶ崎G棟が完成(3階建、18戸)
- 3. - 小型マイクロバス「エアロミディ」購入
- 4.12 観光サービス事業部、新パンビシステムが稼動
- 7. 1 遠鉄観光開発(株)が遠鉄不動産(株)を吸収合併  
(株)遠鉄自動車学校が(株)遠鉄磐田自動車学校を吸収合併
- 7. - 電車、新造冷房車2両購入(モハ1003、クハ1503)
- 8. 1 遠鉄グループのスローガン「地域とともに歩む—遠鉄グループ」を制定
- 8. 8 遠鉄稲荷大明神の落成式
- 9. 1 (株)遠鉄百貨店が(株)遠鉄名店ビルを吸収合併
- 9.14 遠鉄百貨店オープン  
新浜松駅—遠鉄百貨店の連絡デッキが開通
- 9. - 遠鉄グループファミリーカード誕生
- 10.30 「遠鉄磐田わかば台」第1期分譲売住宅販売開始
- 11.21 石津社長、藍綬褒章を受章
- 12. 1 ゴルフ場建設プロジェクトを新設
- 12. 6 パンビネットシステム稼動開始
- 12.17 トヨタホーム浜松(株)設立

## 昭和64年・平成元年(1989)

- 1.31 フォルテ着工式
- 4. 1 消費税導入に伴う運賃改正  
鉄道線(基本賃率8キロまで28.15円、最低運賃大人110円、5.1%アップ)  
定期観光バス(現行運賃・料金の3%加算)  
乗合自動車(平均2.7%アップ)貸切バス運賃(現行に3%加算)  
遠鉄タクシー(株)の整備部門を当社整備課へ移管
- 6. 1 リース事業準備室を新設
- 6.29 取締役副社長に鈴木敬彦、専務取締役に鳴田重郎が就任
- 7.24 (株)遠鉄百貨店友の会設立
- 11. 1 経営企画本部を新設、リース事業準備室を廃止
- 11. 6 (株)遠鉄百貨店保険部、「がん保険月間1,000口以上販売」を連続して  
100回達成
- 12. 1 休日休暇数および勤務時間の変更  
(年間休日104日、1日の労働時間は7時間55分)
- 12.15 鉄道線にプリペイドカード「ETカード」が新登場

## 平成2年(1990)

- 1. 8 (株)トヨタレンタリース浜松を設立(4.1 営業開始)
- 1.24 乗合自動車運賃改正(基準賃率31円、最低運賃大人130円)
- 3.15 「ブライトタウン西伝寺」完成(108戸)
- 5.15 石津社長、交通安全功労者表彰を受賞
- 6. 1 業務組織改正(広告課を観光サービス事業部より分離し、運輸事業本部長直轄とする)
- 6.12 取締役副社長鈴木敬彦、中部運輸局長表彰を受賞
- 8. 1 旧盆期間中の乗合バスを日祝日運行とする
- 10.12 石津社長、浜松商工会議所会頭に就任
- 10.16 掛川不動産営業所を開設
- 11.10 本社事務所を移転(浜松市旭町12-1フォルテ9~12階)フォルテ1階に不動産情報プラザを開設
- 11.14 フォルテ(当社と浜松都市開発(株)の共同ビル)オープン
- 12. 1 芝本駅の交換駅完成(新浜松~西鹿島間の所要時分を36分から32分に短縮)
- 12.14 分譲住宅「ひばり野」団地を販売開始

## 平成3年(1991)

- 3.22 「ブライトタウン西山」完成(6階建、36戸)
- 4. 1 新5カ年経営計画「ブライト21」スタート
- 4.12 (株)遠鉄自動車学校・遠鉄スポーツクラブ「エスポ」営業開始
- 5. 7 鴨江不動産営業所を開設(佐鳴台不動産営業所の移転)
- 6. 1 業務組織改正(総務部を社長室に変更し、秘書課と総務課を統合)
- 7.30 がん保険120ヵ月連続サウンズディア賞を受賞
- 10. 1 乗合バスに新型運賃箱を県下で初めて導入
- 12. 3 「ブライトタウン浅田」完成(12階建、33戸)

## 平成4年(1992)

- 2. 1 乗合自動車運賃改正(基準賃率32.50円、最低運賃大人140円)
- 2.20 電車・バス共通の「ETカード」を発売
- 3. 1 女子事務者の制服を15年ぶりに一新
- 3.14 乗合バスに「土曜日ダイヤ」を導入
- 4. 1 新職種「ツアーエスコート」誕生/ひまわり休暇(休日2日増)導入
- 6.26 業務組織改正(経営企画本部と管理本部を統合し、管理本部とする)
- 10. 1 遠鉄ホテルエンパイア、グランドオープン
- 11. 1 ゴルフ場建設プロジェクトを廃止
- 11.26 収支改善緊急対策を要請(業務改善、相互協力による時間外労働の削減、備消耗品費・会議費・交通費・水道光熱費の節約)

## 平成5年(1993)

- 1. 1 業務組織改正(観光サービス事業部、管理精算課を観光業務課に名称変更)
- 1. - 事務部門にフレックスタイム制を導入
- 2. 3 遠州鉄道自動車整備センターが完成
- 3. 6 最高級貸切バス「グレイスサルーン」を4両購入
- 3.10 小松変電所を新設
- 3.12 雄踏営業所が新築オープン
- 4. 1 遠鉄グループ21社統一のシンボルマークを制定

鉄道線の4両編成運転の増発開始(朝のラッシュ時に3本増発)

- 6. 1 業務組織改正(運輸事業本部に「整備事業部」を新設)
- 6.30 トヨタビスタ静岡(株)の経営権をトヨタ自動車(株)に譲渡
- 7.21 名古屋営業所が新装オープン
- 7.24 鉄道線新車2両購入、営業運転開始
- 8. 5 創立50周年フェアを開催(館山寺会場)(8.7まで)
- 8.21 創立50周年フェアを開催(フォルテ会場)(8.23まで)
- 10. 1 資本金を32億円に増資(発行株式総数6,000万株)
- 11. 1 創立50周年記念式典
- 12. 1 業務組織改正
  - ①「経営企画部」を廃止し、「企画課」は「経営企画課」に名称変更し社長室に移設
  - ②運輸事業部「営業課」と「計画課」の名称を交換
  - ③運輸事業部「教習課」を「管理課」に統合
  - ④観光サービス事業部「仕入開発課」を「観光企画課」に統合
  - ⑤不動産事業本部に「管財部」を新設、「管財課」と「管轄課」を設置
  - ⑥不動産事業部「商品企画課」を「企画販売課」に名称変更
  - ⑦不動産事業部「開発課」を「企画販売課」に統合
- 12.20 (株)遠鉄百貨店保険部、がん保険150ヵ月連続1,000口販売表彰式

## 平成6年(1994)

- 2.27 「ジュビロエクスプレス」運行開始
- 3. 1 遠鉄仕入センター開設(仕入・手配部門の一本化)
- 3.23 遠鉄バンビツアー参加者累計500万人達成
- 3.24 「プライティ助信」(6階建て、全92室)完成
- 4. 1 東名静岡浜松線休止
- 4.22 小池町分譲マンション着工
- 4.27 袋井春岡住宅団地、造成工事着工
- 6.15 遠鉄スポーツクラブ・エスポⅡオープン
- 6.29 取締役会長に石津薫、取締役社長に鈴木敬彦、常務取締役竹内善一郎、山崎勝康、取締役佐藤久男、松山直次、監査役に村松良がそれぞれ就任
- 6.29 監査役制度の定款変更
- 7. 1 回数券を廃止し、ETカードへ本格移行(通学回数券を除く)
- 7~8 納涼ビール電車を運行
- 8. 1 「遠州鉄道鉄道線高架化促進期同盟会」発足
- 9. 1 「グレイスサルーンⅡ」他新型観光バス35両導入
- 9.15 不動産情報誌「遠鉄の住まいのだより」発刊
- 9.23 早出分譲住宅6区画販売会開催、即日完売
- 10. 1 「IUP作戦」第1期開始/浜松市内不動産営業所、日曜日営業を開始
- 10.11 ETカード・アクトタワー展望回廊入場カードセット券販売
- 10.15 分譲マンション「エムズ小池」販売開始
- 10.18 袋井春岡住宅団地、建設大臣より優良計画開発事業として認定
- 10. - 奥山線廃止30周年記念ETカード・ビデオ販売、写真展・座談会の開催
- 11.23 「ビューティータウン掛川」第1次分譲開始
- 11.24 「エムズ鴨江」マンション着工
- 12.26 「交通安全教室列車」運転
- 12.29 鉄道線、新造車両導入。全車両に冷房完備
- 12. - 分譲住宅のネーミングを「プライティージ」に決定
- - 「えんてつバス&ウォーク」を実施

平成 7 年(1995)

- 2. 1 「エムズ鴨江」第 1 期分譲開始  
(2月25日モデルルームオープン)
- 2. 2 阪神大震災、解体作業班を無償バス輸送
- 2.28 袋井営業所廃止(磐田営業所に統合)  
富塚営業所廃止(浜松営業所に統合)
- 3. 1 業務組織改正(運輸事業本部に高架対策部新設)  
「IUP 作戦」全社運動として展開  
袋井観光営業所新設  
トヨタオート浜松と遠州ホーム(旧トヨタホーム浜松)が合併
- 3. 8 乗合バス運賃改定(賃率 35 円 50 銭、最低運賃 150 円)
- 3.11 わかば台団地・磐田水堀団地「プライティージ」販売開始
- 4. - オフセットシートを採用した乗合バス 31 両導入
- 5.10 健康保険組合直営保養所「遠鉄弁天荘」オープン
- 5. - 雨天時専用ライナー「レイニーバス」運行開始
- 6. 1 業務組織改正
  - ①管財部の「営繕課」を「建設課」に名称変更
  - ②不動産事業部に「開発プロジェクト」を新設
- 6.16 「777 招福きっぷ」販売(2日で完売)
- 9.30 宮竹不動産営業所廃止
- 10. 1 遠鉄名店ビルの名称を「遠鉄田町ビル」に変更
- 10. 2 「遠鉄プラザ袋井」オープン
- 10.16 鈴木社長、運輸大臣表彰
- 11. 1 ホテルコンコルド浜松、チャペルオープン
- 11. 9 石津会長、勲四等旭日小綬章を受章
- 12. 1 業務組織改正
  - ①管理本部に「OA 推進プロジェクト」新設
  - ②観光企画課とパンピ課を「パンピ課」に統合
  - ③総務課と秘書課を「総務課」に統合
 乗合バスダイヤ改正  
(浜松駅にゆとり時間を設定し定時性を確保)  
鉄道線、夕方ラッシュ時の 4 両編成運転開始

平成 8 年(1996)

- 1.21 浜松東不動産営業所オープン
- 2. 1 中遠タクシー(株)と南遠タクシー(株)が合併、南遠タクシー(株)が解散
- 2. 6 「観光バス旅行」改善フォーラム開催
- 2.13 「浜松市和地土地区画整理組合」設立総会開催  
(スズキ不動産、大協土地と 3 社で事業参加)
- 3.15 「エムズ鴨江」竣工式
- 4. 1 遠鉄グループ新 5 カ年経営計画「アクティブ 21」スタート  
ニュー浜松観光バス(株)設立(資本金 3,000 万円、取締役社長大久保房夫、  
4.11 営業開始)  
ET カード 9000 発売開始  
第一通り駅と遠州病院前駅にエスカレーター設置
- 4. - 低公害乗合バス「アイドリングストップバス」導入  
(このバスを含め新車 31 両導入)  
中二階貸切バス「スーパービュー 48」「スーパービュー 53」を導入、  
中型車「エクセルワイド II」小型車「プチワイド」導入
- 5.29 石津会長夫妻、春の園遊会出席
- 6.18 高級賃貸マンション「プライティ広沢」起工
- 6.27 取締役役に古橋佑介、監査役に沖田晃がそれぞれ就任
- 7.10 「和地土地区画整理事業」整地工事着工
- 7.24 バスターミナル案内所新装オープン
- 8. 1 「888 きっぷ」販売
- 8. 8 (株)遠鉄百貨店保険部、がん保険 180 ヶ月連続 1,000 口販売表彰式
- 9. 2 乗合バス定時性確保のため、「お客様時分」を採用  
乗合バスダイヤ改正(定時性の確保を目指し、「季節ダイヤ」の概念導入)
- 9.18 組合結成 50 周年記念レセプション開催
- 10. 1 バスガイド制服を 6 年ぶりに一新  
乗合バス、フルーツパークオープンに伴い乗り入れを開始、  
入場料との「セット券」を販売  
フォルテ 11 階に電算室を設置
- 10. 3 「エムズ鴨江」優良団地表彰受賞
- 12. 1 業務組織改正
  - ①社長室と経理部を統合し、「総務部」を新設
  - ②経営企画課を「総務課」に統合
- 12.17 鉄道線、新造車両 2 両導入  
(1000 系、「駅名表示器」「見えるラジオ」搭載)

## 平成 9 年(1997)

- 1.10 館山寺営業所移転・新築オープン
- 2. 1 高級賃貸マンション「プライティ広沢」入居開始
- 2. - 「袋井はるおか」分譲地の第一工区竣工、開発区域の地名も「可睡の杜」へ変更
- 3.21 八幡駅シリコン整流器発電所が「平成8年度浜松市都市景観賞」受賞
- 3.31 竜洋営業所を廃止、福田営業所所轄の「掛塚車庫」に変更
- 3. - 「エムズ佐鳴台」竣工
- 4. 1 業務組織改正
  - ①運輸事業部に「活性化推進課」新設
  - ②計画課を「営業課」に統合
  - ③バスターミナルを営業課の所管に変更
  - ④観光営業課を「貸切営業一課」と「貸切営業二課」に分割
  - ⑤観光業務課を廃止
 新浜松駅に女性駅員2名採用  
 鉄道線、消費税率の改定に伴い8年ぶりに運賃改定  
 鉄道員の制服を一新(6.1より夏服デザインも変更)  
 乗合バスダイヤ改正
  - ①モーニングダイレクト増強 ②ホームダイレクトの新設
  - ③レインダイレクトの新設 ④座席指定のモーニングダイレクト運行
- 5.22 (株)遠鉄百貨店保険部、全国QC大会で6年連続優勝
- 6. 1 業務組織改正
  - ①運輸事業本部に「副本部長」設置
  - ②高架対策部、運輸事業部、整備事業部の3部を「運輸事業部」に統合
- 6. 7 新規分譲マンション「プライトタウン住吉」登録申込開始
- 6.27 常勤監査役に野田敏司、監査役に渡辺庸一がそれぞれ就任
- 7. 1 遠鉄百貨店の保険事業を遠州鉄道へ移管し、営業開始  
(事務所をフォルテ9階に移設)  
業務組織改正
  - ①不動産事業本部を「開発事業本部」に名称変更
  - ②開発事業本部に「保険部」を新設
 遠州興業、「遠鉄保険サービス」に高号変更
- 7.14 浜松営業所廃止
- 7.19 夏休み期間小児運賃割引サービス開始(電車60円バス50円)  
ホテル九重に露天風呂オープン  
浜名湖パルパル第1期リニューアルオープン  
(センターハウス・メガコースター四次元等)
- 7. - 11年ぶりに定期券発行システムを更新
- 9. 1 「999記念ETカード」発売
- 9.15 鉄道線、「寿列車」運行
- 10. 1 業務組織改正(総務部に「経営企画課」新設)  
豊田町営バス「ユーバス」運行開始、遠州鉄道が委託運行
- 10. 8 (株)遠鉄百貨店、開店9周年を記念し、チョコQ「遠鉄バス」を発売
- 10.10 「可睡の杜」現地販売プラザオープン
- 10.18 浜松営業所跡地北側に分譲マンション総合販売センター「プライトタウンギャラリー」新設
- 11.13 鈴木社長、藍綬褒章を受章、褒章伝達式に出席
- 11.15 「可睡の杜」、第1期販売受付開始
- 11.22 超低床ノンステップバス1両を初導入、定期ダイヤ運行開始
- 12.25 浜松市、全国で最初の「オムニバスタウン構想」モデル都市に指定

## 平成 10 年(1998)

- 2. 2 乗合バスダイヤ改正(土曜日と日祝の表示を統合)
- 3. 1 等級及び職名の変更(現場従業員をより高く評価する制度へ移行)  
浜北営業所を移転新築オープン、浜松東営業所に名称変更
- 3.17 がん保険200カ月連続1,000口販売表彰式
- 3.24 バスフェスティバル開催  
サンリオキャラクター「マイメロディETカード」発売
- 3.25 磐田駅前総合案内所新設
- 3. - 新浜松駅ホーム屋根延長工事完了  
「プライトタウン住吉」完成
- 4. 1 新賃金・人事制度スタート/遠鉄グループホームページ開設  
福田町営バス「エコバス(しおさい号)」運行開始、遠州鉄道が受託運行  
天竜市自主運行バス運行開始、遠州鉄道が受託運行
- 4.18 鈴木社長夫妻、内閣総理大臣主催の「桜を見る会」に出席
- 4. - 遠鉄グループCO<sub>2</sub>削減推進運動開始
- 5. 1 磐田市で新磐田市民病院行きの自主運行バススタート  
(株)ホテルコンコルド浜松設立、(資本金1億円・取締役社長服部宗爾)  
7.1に遠鉄観光開発より分離独立・営業開始
- 5.15 遠鉄田町ビル起工式
- 6. 1 業務組織改正
  - ①OA推進プロジェクト廃止
  - ②広告課を運輸事業部管轄へ変更
  - ③貸切営業1課と貸切営業2課を統合し「貸切営業課」を設置
  - ④バンビ課を「バンビ企画課」と「バンビ営業課」に分割
- 6.26 取締役役に竹山英夫、関利彦、山口宏規が就任
- 7. 1 「鉄道・乗合バス」全線で運賃値下げ  
(全国で初めて最低運賃を100円に改定)
- 7. 4 浜名湖パルパル第2期リニューアルオープン  
(ドンブラコ・ヒドラ伝説・カーニバルゲーム等)
- 8.12 「アイドリングストップ」時に車内に音楽を流すサービス開始
- 8.18 トヨタオート浜松、「ネットトヨタ浜松」に社名変更
- 9.22 業務組織改正
  - ①「経営企画本部」を新設して、「経営企画部」を設置、  
「経営企画課」を総務部より移管
  - ②運輸事業本部副本部長を廃止
  - ③管財部を「建設部」に名称変更し、建設課を「住宅建設課」に名称変更
  - ④開発プロジェクトを廃止し、「住宅課」を新設  
常務取締役役に青葉之宏が就任
- 10. 1 保険部、首都圏営業所開設
- 10. 3 第1回オムニバスタウン作品展開催  
記念ETカード「トリプル10」販売(限定2,000枚)
- 10.18 バンビツアー、「DMカタログ」発送開始
- 10.31 遠州鉄道創立55周年記念イベント  
「えんてつグループGo! Go! サンクスデー」開催(11.3まで)
- 11. 1 バスフェスティバル開催
- 11. 7 「プライトスクエア新居」第1期販売会開催、即日完売
- 11.28 注文住宅「現場見学会」開催(11.29まで)
- 12. - アイドリングストップ全車両にて実施開始  
「プライトタウン八幡」完成  
「プライトスクエア富塚」第1期完成

平成 11 年(1999)

- 2. 1 乗合バス運賃改定
  - ①中長距離区間を値下げ
  - ②ワイドフリー定期券を新設
- 3. 1 細江営業所新築オープン
- 3.15 浜松市、かじ町通りにて「トランジットモール」試行(3.28まで)  
「公共車両優先システム」実施開始
- 3.20 ホテルエンパイア「空中露天風呂」オープン  
浜名湖パルパル第3期リニューアルオープン(キッズランド)
- 3.23 環境セミナー開催
- 3.31 名古屋営業所廃止
- 3. - 「地域振興券」取扱開始
- 4. 1 業務組織改正(「観光特販プロジェクト」設置)  
「お買物ETカード」スタート  
3列シートバス「サンレッツ」県内初導入
- 4. 5 新型電車2000形(2両1編成)営業運転開始
- 4.24 「かんざんじロープウェイ」38年ぶりリニューアル
- 5.31 開発事業本部、遠鉄田町ビルへ移転
- 6. 1 「遠鉄田町ビル」オープン  
業務組織改正(整備営業課を「整備課」に統合)
- 6.26 青葉貞雄顧問逝去
- 7. 1 業務組織改正(活性化推進課を「営業課」に統合)  
「フリー降車」サービス開始
- 7.21 業務組織改正  
(経営企画本部を廃止、経営企画課を総務部に編入)  
21番目の新会社「遠鉄アシスト」設立  
(資本金1,000万円、取締役社長関利彦)
- 7.24 「浜名湖オルゴールミュージアム」オープン
- 8. - 「プライトタウン植松」完成  
年間収入保険料80億円達成
- 10. 1 保険部、損害保険商品販売開始
- 10.20 乗合バス、上限運賃設定(630円)
- 10.27 第3セクター会社「なゆた浜北」設立
- 11.20 「プライトタウン入野」販売開始(モデルルームオープン)
- 11.27 注文住宅「天竜美林の家・新和風住宅完成見学会」開催(11.28まで)
- 12. 1 業務組織改正
  - ①観光サービス事業部を「運輸事業部」に統合
  - ②観光特販プロジェクト廃止
  - ③バンビ企画課とバンビ営業課を統合し、「バンビ課」を設置
- 12.11 第2回オムニバス作品募集表彰式、バスフェスティバル開催

平成 12 年(2000)

- 2.12 バンビツアー、30周年記念企画「新しい旅シリーズ」発売
- 3.13 「第2回エコドライブコンテスト」運輸大臣賞受賞、表彰式
- 3.25 「プライトタウン袋井」モデルルームオープン  
(5.20第2期販売)
- 3.31 ポイント制退職金制度導入
- 4. 1 バンビツアー、一部のコースを除き全席禁煙  
バンビバック、新制度導入

(15人～40人までツアー料金と同料金)

- 業務組織改正(不動産事業部に「マンション販売課」新設)
- 4. 3 豊岡コミュニティバス(ごんバス)の受託運行開始
- 5. 6 掛川不動産営業所移転
- 6.29 常務取締役役に竹山英夫、取締役役に杉山治一、内山芳実、野田敏司、  
常勤監査役に伴和正がそれぞれ就任  
業務組織改正(管理本部長を廃止)
- 9. 9 「プライトタウン曳馬」モデルルームオープン、販売開始
- 9.10 シルバーワイドフリー定期券発売開始
- 9.15 「浜松西ファイブガーデンズ」オープン
- 10. 1 業務組織改正(運輸事業部に「活性推進課」「整備営業課」新設)
- 10.14 西鹿島駅、「中部の駅100選」に入選
- 10.19 常務取締役山崎勝康、中部運輸局長表彰を受賞
- 10.20 「インターネットバスロケーションシステム」サービス開始
- 10. - 中扉付新型貸切バス「スーパービューDD」導入
- 11. 3 第3回オムニバス作品募集展示会開催  
「プライトタウン新津」販売開始
- 12. 1 業務組織改正
  - ①住宅建設課を「住宅建設一課」に名称変更
  - ②管財課を「管財課」「住宅建設二課」に分割
- 12. 9 「プライトタウン掛川」モデルルーム完成、第1期14戸販売開始
- 12.12 福田営業所リニューアルオープン

平成 13 年(2001)

- 2.21 新会社「遠鉄山の家」設立  
(資本金2,000万円・取締役社長内山芳実)4.1 営業開始
- 3.20 無料バスにて「パークアンドライド」試験実施
- 4. 1 遠鉄グループ5カ年経営計画「プロ21」スタート  
バス専用レーン夕方(17:00～19:00)実施開始  
公共車両優先システムの運用時間の拡大、交通公害低減システムの導入  
モニターによる「パークアンドライド」試験実施(6.30まで)
- 4. 2 乗合バス運賃改定「10～18Km」区間の運賃値下げを実施
- 4. 7 「プライトタウン高町」インフォメーションセンターオープン  
(第1期販売は6.9)
- 4.28 「プライトタウン弁天島」モデルルームオープン(第1期販売は5月下旬)
- 5. 7 遠鉄ストア湖西店内に「湖西不動産営業所」新設
- 6. 1 業務組織改正(保険部に次長を設置)
- 6. - がん保険240カ月連続1,000口販売世界記録達成  
(7.3達成記念パーティ開催)
- 7. 1 「なゆた浜北」グランドオープン／「スポーツプラザ袋井」系列化
- 7.14 しずおか国際園芸博覧会開幕1000日前記念で  
PRラッピングバス・タクシー運行開始
- 8. 1 スポーツプラザ袋井の施設名を「遠鉄スポーツクラブ・エスポ袋井」に  
名称変更
- 8. - リフト付貸切バス「スーパービュー with」導入
- 10.14 浜松市循環まちバス「浜松まちなかループ」実験運行開始  
(遠州鉄道で受託運行、12.24まで)
- 11. 4 「第1回バンビツアー写真コンクール」表彰式
- 11.23 第4回オムニバス作品募集展示会開催
- 11.28 第1回「遠鉄プライトモニター会議」開催

## 平成 14 年(2002)

- 2.23 「ブライタウン磐田」モデルルームオープン
- 3. 1 鉄道、バスにて非接触ICカード「EGICカード」試験運行開始
- 3.17 第1回「バンビ写真入門講座」開催、80余名が参加
- 3.31 健康保険組合直営保養所「遠鉄弁天荘」廃止
- 4. 1 「通学ウィークデー定期券」発売開始
- 4.13 提案住宅「ブライタS」を新発表、モデルハウス完成見学会開催(4.14まで)
- 4.25 乗合バスの車体全体に広告を描く「ラッピングバス」運行開始
- 5.11 浜松市循環まちバス本格運行開始(5.29愛称「く・る・る」に決定、反時計まわりは6.1から運行開始)
- 6. 7 バンビツアー専用車両「THEATER」2両導入
- 6.11 電気ハイブリッドバス導入
- 6.27 専務取締役役に竹内善一郎、山崎勝康、取締役役に堀田隆壽がそれぞれ就任  
業務組織改正
  - ①管理本部を設置
  - ②開発事業本部を「不動産事業本部」と「保険事業本部」に分割
  - ③建設部を廃止、管財課と建設課を不動産事業部に設置  
定款変更
    - ①額面株式の廃止、単元株制度の創設、株主総会の決議要件の変更等
    - ②会社関係書類の電磁化等
- 6. ー 「ブライタウン上島」販売開始
- 7. 7 鈴木社長、AFLAC世界一周総会へ招待(7.19まで)
- 7.27 「ブライタウン湖西」モデルルームオープン
- 8. ー 浜名湖花博PR用ラッピング電車、定期観光ラッピングバス運行開始
- 10. 1 業務組織改正  
(保険部の「営業グループ」を廃止、「医療保険グループ」「生命保険グループ」「損害保険グループ」を設置)  
浜名湖花博第1期前売入場券販売開始  
北遠本線運行開始
- 10.14 岩水寺駅、「中部の駅100選」に入選
- 10.15 ファイブガーデンズへ路線バス乗り入れ開始
- 11.10 第5回オムニバス作品募集展示会開催
- 11.28 オムニバスサミットin浜松開催(11.29まで)
- 12. 1 業務組織改正(不動産事業部に「設計課」新設)

## 平成 15 年(2003)

- 2.28 保険事業本部、遠鉄ストア富塚店内に「アメリカンファミリーサービス ショップ」オープン
- 6.12 浜松東不動産営業所移転オープン
- 6.27 取締役役に伴和正、常勤監査役に中野東亜治、監査役に岡野伸保がそれぞれ就任  
業務組織改正
  - ①保険事業本部を管理本部に統合し、  
管理本部長の下に保険担当副本部長を設置
  - ②保険部を保険業務部、生命保険営業部、損害保険営業部、  
保険営業所に分割
  - ③不動産事業部を不動産事業部と住宅事業部に分割

- ④保険業務部に保険業務グループを設置
- ⑤生命保険営業部に医療保険グループと生命保険グループを設置
- ⑥損害保険営業部に損害保険グループを設置
- ⑦不動産事業部に管財課、マンション課、不動産営業課、  
不動産営業所を設置
- ⑧住宅事業部に設計課、建設課、分譲住宅課および注文住宅課を設置
- 7. ー 保険部門、年間収入保険料100億円達成
- 8. ー 「ブライタウン上島」高層棟完成
- 10. 1 遠鉄保険サービスを吸収合併  
業務組織改正  
(生命保険営業部に保険営業所を設置)
- 10.15 専務取締役役に竹内善一郎、中部運輸局長表彰を受賞
- 10.25 「ブライタウン上島」低層棟販売開始(6階建て、66戸)
- 10.31 創立60周年感謝祭を浜名湖バルバルで実施(11.3まで)
- 11.22 「ブライタウン利町」販売開始(11階建て、30戸)  
第6回オムニバス作品募集展示会開催
- 12.25 遠州鉄道 浜北駅が新築オープン

## 平成 16 年(2004)

- 1. 1 業務組織改正  
管理本部を管理本部および保険事業本部に分割
- 1.14 遠州鉄道創立60周年記念事業オペレッタ劇場「メリー・ウィドウ」上演
- 1. ー 「ブライタスクエア曳馬南公園」販売開始
- 2.29 乗合バス、「鳳来寺線」を廃止
- 4. 1 新浜松駅リニューアルオープン  
新浜松駅下に(株)遠鉄百貨店が「アップ・オン」オープン
- 4. 5 浜松駅バスターミナル第一待合室完成
- 4. 8 バス部門「浜名湖花博」の輸送に尽力(～10.11まで)
- 6. 1 高台不動産営業所移転オープン  
業務組織改正  
運輸事業部から観光部門を分離し、観光サービス事業部を設置
- 8.20 バス・電車共通ICカード「ナイスバス」本格(全線)導入
- 9. 1 遠鉄田町ビル事業を吸収分割により(株)遠鉄百貨店から取得
- 10. 1 浜松観光自動車(株)がニュー浜松観光バス(株)を吸収合併し、浜松観光バス(株)に社名変更  
遠鉄タクシー(株)が遠鉄天竜タクシー(株)を吸収合併
- 11. 9 取締役社長鈴木敬彦 旭日小綬章を受章
- 11.20 第7回オムニバス作品募集展示会開催
- 11. ー アフラック年間収入保険料100億円達成

## 平成 17 年(2005)

- 2.17 乗合バス、中部国際空港直行バス「e-wing」運行開始
- 3.10 (株)遠鉄山の家清算結了
- 3.14 内部監査委員会を設置
- 3.25 バス部門「愛・地球博」の輸送に全力を傾注(～9.25まで)
- 3.31 鉄道線に2000系の3次車(モハ2003号・クハ2103号)導入
- 4. ー 不動産事業部、買取再販業開始
- 6.29 取締役会長に鈴木敬彦、取締役社長に竹内善一郎、  
常務取締役役に関利彦、取締役役に斉藤薫、監査役に渥美利之がそれぞれ就任
- 7. 1 遠鉄タクシー(株)が遠鉄中遠タクシー(株)を吸収合併

- 9.22 浜松不動産営業所新築オープン
- 10. 3 「ナイスパス」での功績が評価され、政府主催の「情報化月間記念式典」で国土交通分野の事業者としては全国で唯一、情報化貢献企業として国土交通大臣表彰を受賞
- 10.24 「ブライタウン曳馬南公園」販売開始(9階建て、66戸)
- 11. 7 浜松駅バスターミナル第二待合室オープン
- 11.23 第8回オムニバス作品募集展示会開催
- 12. 1 業務組織改正  
管理本部内に遠鉄グループIT推進プロジェクトを設置

#### 平成 18 年(2006)

- 3.20 不動産事業部の事務所を浜松第一生命日通ビル(板屋町)へ移転
- 3.25 「ブライタウン浜北」販売開始(10階建て、76戸)
- 4. 1 遠鉄グループ中期経営計画を5カ年計画から3カ年計画とし、中期経営計画「クオリティ 2008」スタート  
業務組織改正  
保険事業本部の生命保険営業部と損害保険営業部を統合し、保険営業部を設置
- 4.17 住宅事業部の事務所を浜松第一生命日通ビル(板屋町)へ移転
- 5.22 「遠鉄グループ企業行動憲章」を制定
- 6. 1 業務組織改正  
内部監査室を設置
- 6. ー 大規模複合型タウン「ベイリーフ新居」販売開始
- 7.15 「ブライタウン新居」販売開始(10階建て、88戸)
- 7.21 保険事業本部、リプロス笠井店内に「アフラックサービスショップ」オープン
- 7.29 「ブライタウン磐田駅前」販売開始(16階建て、62戸)
- 9. ー 保険事業本部にCSコールセンター開設
- 10.13 ホテル九重リニューアルオープン
- 11.23 第9回オムニバス作品募集展示会開催

#### 平成 19 年(2007)

- 1. 9 遠鉄磐田整備工場をリニューアルし、遠鉄磐田整備センターとして開設
- 1. ー 鉄道営業所リニューアルオープン
- 2. 1 浜松バスターミナル乗車券センターを地上の第一待合室へ移転  
業務組織改正  
新ホテル建設プロジェクトを設置
- 2.17 ホテルコンコルド浜松リニューアルグランドオープン
- 4. 1 内部監査委員会をリスク管理委員会に改組  
遠鉄観光開発(株)が国民宿舎かんざんじ荘を浜松市より借り受け、「湖上百景浜名湖かんざんじ荘」として営業開始
- 5.24 保険事業本部、遠鉄百貨店内に「保険相談サロン」オープン
- 6. 1 業務組織改正  
遠鉄グループIT推進プロジェクトを廃止
- 6.28 取締役にな倉健三、広瀬光彦、常勤監査役に小杉浩一がそれぞれ就任
- 10. 1 (有)大東安全硝子の全事業を譲り受け、自動車硝子事業を開始
- 12. 1 業務組織改正 総務部に事業開発課を新設  
「ブライタウン植松リヴィエール」販売開始(6階建て、32戸)
- 12. 8 第10回オムニバス作品募集展示会開催

#### 平成 20 年(2008)

- 6.28 鉄道線に2000系のモハ2004号・クハ2104号導入
- 9. 1 グループカード「えんてつカード」サービス開始
- 9. ー グループ組織横断型委員会設置
- 10. 1 保険事業本部の静岡営業所が移転し、「アフラックサービスショップ静岡駅南店」オープン
- 10.14 取締役社長竹内善一郎、国土交通大臣表彰を受賞
- 10.31 フォルテ土地を浜松市から取得  
(建物はH.20.11.30浜松都市開発(株)より取得)
- 11.10 本社事務所を浜松MHビル(中区常盤町145-1)に仮移転  
業務組織改正  
①管理本部に経営企画部・カード戦略室を設置  
②内部監査室を内部統制室に変更
- 11.24 第11回オムニバス作品募集展示会開催
- 12. 1 遠鉄自動車ガラス浜松店を遠鉄自動車整備センター内に移転
- 12. 6 「ブライタウン鷲津駅前」販売開始(9階建て、35戸)

#### 平成 21 年(2009)

- 1.17 「ブライタウン上西」販売開始(8階建て、45戸)
- 4. 1 中期経営計画「ネクストステージ2011」策定
- 6. 1 業務組織改正  
①新ホテル建設プロジェクト廃止  
②管理本部内に介護事業プロジェクト・食品検査プロジェクトを設置  
③経営企画部にグループサポートプロジェクトを設置
- 6. 4 空港直行バス「e-wing」が富士山静岡空港へ乗り入れ開始
- 6.26 取締役に太田勝之が就任
- 6.29 ホテルウェルシーズ浜名湖・華咲の湯グランドオープン
- 7.17 遠鉄ホーム「浜松住宅プラザ」・「中遠住宅プラザ」オープン  
保険事業本部、遠鉄ストアアフードワンきりりタウン店内に「アフラックサービスショップ」オープン
- 10. 1 業務組織改正  
食品検査プロジェクトを食品検査センターに名称変更  
食品検査センターオープン
- 10.28 常務取締役竹山英夫、中部運輸局長表彰を受賞
- 11. 7 第1回「遠鉄グループ大感謝祭」開催
- 11.18 保険事業本部、遠鉄ストア南浅田店内に「アフラックサービスショップ」オープン
- 11.22 第12回オムニバス作品募集展示会開催
- 11. ー 保険事業本部、年間収入保険料120億円達成
- 12. 1 業務組織改正  
介護事業プロジェクトを介護事業推進室に名称変更  
「ラクラス上島」を新規オープン
- 12. ー フォルテビル解体工事が完了



## 平成 22 年(2010)

- 1.26 「浜松駅前 旭・砂山地区再生事業」起工式(遠鉄百貨店新館)
- 2.12 アフラック年間収入保険料120億円達成記念パーティーを開催
- 3. 1 遠鉄グループの横断的な組織として「遠鉄グループまちなかにぎわい委員会」  
「遠鉄グループまちなかにぎわいワーキンググループ」を設置
- 4. 1 浜名湖ガーデンパークの指定管理受託開始
- 4.12 浜松まちなかにぎわい協議会発足、協議会会長に竹内善一郎が就任
- 6. 1 業務組織改正
  - ①管理本部をグループ経営推進本部に名称変更
  - ②グループ経営推進本部に営業推進部を設置
  - ③カード戦略室を廃止
  - ④グループサポートプロジェクトを廃止
- 6.29 常務取締役役に斉藤薫、取締役役に小高泰明、河島宗久がそれぞれ就任
- 6.30 浜松名鉄交通(株)を買収し、遠鉄交通(株)として新たにスタート
- 7. 1 保険事業本部、遠鉄ストア磐田店内に「アフラックサービスショップ」オープン
- 7.16 高速バス「イーライナー」横浜線を運行開始
- 7. - 「ブライティルズ磐田中泉」販売開始(戸建用地76区画)
- 8. 4 保険事業本部、遠鉄ストアフードワン泉店内に「アフラックサービスショップ」オープン
- 9. - バンビツアー 40周年
- 10.19 常務取締役関利彦、中部運輸局長表彰を受賞
- 11.27 第13回オムニバス作品募集展示会開催
- 12. 4 「ブライタウン磐田中泉」販売開始(12階建て、59戸)

## 平成 23 年(2011)

- 1.31 (株)浜松自動車学校、(株)浜岡自動車学校を買収
- 3.19 高速バス「イーライナー」渋谷・新宿線を運行開始
- 4. 1 新遠鉄観光開発(株)を設立  
(株)遠鉄ストアが(株)遠鉄ストア鮮魚を設立  
「ラクラス可睡の社」を新規オープン
- 6. 1 (株)遠鉄ストア鮮魚が中村屋鮮魚販売(株)の事業を譲受して営業開始
- 6.29 専務取締役役に山口宏規、常務取締役役に堀田隆壽、  
取締役役に加茂敬夫、村松修、杉山雄一、  
常勤監査役に河島宗久、監査役に鈴木敏弘がそれぞれ就任
- 7.15 「ブライタウン菊川」販売開始(11階建て、61戸)
- 7.21 保険事業本部、遠鉄ストア掛川中央店内に「アフラックサービスショップ」  
オープン
- 9.15 遠鉄百貨店新館竣工式
- 10. 1 新遠鉄観光開発(株)が遠鉄観光開発(株)より遊園地、ホテル旅館運営業務を  
承継  
遠鉄観光開発(株)を吸収合併、新遠鉄観光開発(株)が遠鉄観光開発(株)に商  
号変更
- 10. - 本社事務所を遠鉄百貨店新館事務所フロア(浜松市中区旭町12-1)に移転
- 11. 9 遠鉄百貨店新館オープン  
えんてつホール運営開始  
保険事業本部、遠鉄百貨店新館内に「アフラックサービスショップ」オープン
- 12. 1 高速バス「イーライナー」大阪線を運行開始
- 12.10 第14回オムニバス作品募集展示会開催

## 平成 24 年(2012)

- 2. 1 (株)遠鉄自動車学校よりスポーツクラブ事業を承継  
「ラクラス富塚」を新規オープン
- 3. 1 (株)浜松自動車学校が(株)浜岡自動車学校を吸収合併
- 3.17 ターミナル営業所新設  
「ブライタウン磐田中泉Ⅱ期」販売開始(12階建て、59戸)
- 4. 1 遠鉄グループ経営計画「バリューアップ2014」スタート
- 4.14 SA物品販売事業を開始(ネオパサ浜松遠鉄マルシェ店オープン)
- 4. - 事業開発エントリー制度「E-フロンティア」を開始
- 5. - 事業開発ワークショップ「シリウス」活動開始
- 6.28 専務取締役役に斉藤薫、常務取締役役に太田勝之がそれぞれ就任
- 8. 1 「ラクラス中島」を新規オープン
- 10. 1 「ラクラス西美園」を新規オープン
- 10.22 常務取締役堀田隆壽、中部運輸局長表彰を受賞
- 10.23 鉄道線に新型車両モハ2005号、クハ2105号導入
- 11.24 鉄道線 第2期高架開通(八幡駅～自動車学校前駅間の3.3km)
- 11. - 「ブライティルズ和合泉ヴィスタの丘」販売開始(83区画)
- 12. 1 「ブライタウン早出南公園」販売開始(6階建て、41戸)
- 12.15 第15回オムニバス作品募集展示会開催

## 平成 25 年(2013)

- 3.16 「ブライタウン紺屋町」販売開始(10階建て、45戸)
- 3.27 保険事業本部、遠鉄ストア菊川店内に「アフラックサービスショップ」オープン
- 4. 1 業務組織改正  
広告課が経営企画部事業開発課と統合し「遠鉄コミュニケーションズ」となる  
「ラクラス見付」を新規オープン  
(株)遠鉄ストアが(株)遠鉄ストア鮮魚を吸収合併
- 4. 5 えんてつ菊川ショッピングセンター、グランドオープン
- 4.27 掛川住宅プラザがオープン
- 6. 1 業務組織改正
  - ①運輸事業部と観光サービス事業部から  
運輸業務部と運輸営業部に名称変更
  - ②保険営業部と保険業務部から  
生命保険事業部と損害保険事業部に名称変更
- 6.27 取締役会長に竹内善一郎、取締役社長に斉藤薫、  
取締役役に桑原俊明、中村昭がそれぞれ就任
- 6. - バンビツアー累計参加人数900万人達成
- 7. 1 松江町車庫をリニューアルオープン、遠鉄バスコールセンターの開設
- 9.11 保険事業本部、遠鉄ストア西ヶ崎店内に「アフラックサービスショップ」  
オープン  
70周年事業「ASEAN研修旅行」第1団出発
- 9.21 「ブライタウン高町ヒルズ」販売開始(5階建て、20戸)
- 10.22 取締役社長斉藤薫、中部運輸局長表彰を受賞
- 11. 1 遠州鉄道(株)創立70周年

# あ と が き

創立70周年を記念して社史を刊行することが平成24年11月に決定され、その編纂を佐川印刷株式会社の協力を得て、総務部総務課が担当することとなりました。

当社の社史は、これまで6冊が刊行され、創立から60年間の歴史を把握するための記録は既に存在しております。したがって、本誌の構成は、創立から60年の歴史についてはダイジェスト化し、平成16年から25年の最近10年間における当社および当社グループの事業活動を中心に、遠鉄グループ史として編纂することといたしました。

編集においては、事業活動の記録や資料の整理・保存はもとより、本誌を通じて遠鉄グループについての興味や理解をより深めていただくことを社史編纂の重要な目的として位置づけ、制作を進めてまいりました。

本誌の特徴としては、親しみやすく読まれやすいものとなるように、巻頭特集を企画し、お客さまからの感謝の言葉をイメージとともに掲載いたしました。

また、文中には画像やグラフをできるだけ多く掲載し、より明確なイメージが湧くよう努めてまいりました。

今回編纂した社史については、内容的に至らない点やご指摘も多々あるかと存じますが、遠鉄グループに対する興味や理解を深めていただく一助となれば幸でございます。

末尾ながら、本誌の編纂にあたっては、当社各事業本部及びグループ各社の社史作成責任者・担当者をはじめ、社内外から多大なるご支援をいただき、また、関係部署には、業務多忙の中、原稿の確認や、資料・データの提供などご協力いただきました。刊行にあたり、ご指導、ご協力をいただいたすべての皆さまに心よりお礼申し上げます。

平成25年11月

遠州鉄道株式会社  
村松 修  
丸山 晃司  
島 康人  
安間 祐輔

## 遠鉄グループ社史作成責任者・担当者

遠州鉄道 運輸事業本部	新村 俊明
	澤井 孝光
遠州鉄道 不動産事業本部	池本 浩貴
	中村 素子
遠州鉄道 保険事業本部	江端 統以
	小野 誠弥
浜松観光バス	西郷 謙司
遠鉄トラベル	諸井 宏司
	小玉 修平
遠鉄百貨店	青野 勝行
	中村 真
遠鉄ストア	永野 政美
	武知 晃司
ネットトヨタ浜松	匂坂 正徳
	渥美 邦久
トヨタレンタリース浜松	堀野 隆
	山本健太郎
遠鉄観光開発	太田 昌弘
	増田 津好
ホテルコンコルド浜松	鈴木 保博
	高柳 元重
遠鉄タクシー	大村 修司
	白井 壮彦
遠鉄交通	市原 純男
	山下 英明
遠鉄自動車学校	鈴木 義彦
	中村 博幸
浜松自動車学校	後藤 毅彦
	大石 泰光
遠鉄石油	田村 正和
	村越友梨子
遠鉄システムサービス	鈴木 智淑
	河合 美帆
遠鉄建設	倉田 正俊
	大橋美佐子
遠鉄アシスト	山本 洋
	中嶋 勇

遠州鉄道創立70周年記念誌  
遠鉄グループ 最近10年史

平成二十五年十一月一日発行

編集 遠州鉄道株式会社総務部総務課

発行 遠州鉄道株式会社

静岡県浜松市中区旭町十二一

電話 (〇五三) 四五四一三二二

印刷製本 佐川印刷株式会社

京都府向日市森本町戌亥五番地の三



